

令和3年度

和歌山県内の青少年育成県民運動の取り組み



(公社) 和歌山県青少年育成協会

目 次

市町村民会議

和歌山市	1
海南市	4
紀美野町	7
紀の川市	10
岩出市	13
橋本市	19
かつらぎ町	22
九度山町	25
高野町	28
有田市	31
湯浅町	34
広川町	37
有田川町	41
御坊市	44
美浜町	47
日高町	50
由良町	53
印南町	56
みなべ町	59
日高川町	61
田辺市	64
白浜町	67
上富田町	70
すさみ町	73
新宮市	76
那智勝浦町	79
太地町	82
古座川町	85
北山村	88
串本町	91

地方青少年推進委員会関係

和歌山市	94
海草地方	95
伊都地方	96
有田地方	98
日高地方	99
西牟婁地方	100
東牟婁地方	101

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票

市町村民会議名 (和歌山市青少年育成市民会議)

(令和3年12月1日現在)

名 称	和歌山市青少年育成市民会議		設置年月日	⑤ H46年7月18日	
所 在 地	〒640-8511 和歌山市七番丁23番地				
電 話 番 号	073-435-1235		FAX番号	073-435-1240	
E-mail	seishonen@city.wakayama.lg.jp		ホームページ		
代 表 者 名	尾花 正啓 役職名 和歌山市長 (充て職の場合は公職を記入)				
事 務 局	和歌山市教育委員会 教育学習部 青少年課 (担当者 宮井 靖之)				
会 費 徴 収	有 (個人 円・団体 円・賛助 円) ・ 無				
会 員 数	34名		寄付金	有 無	
総会の開催	毎年定期的に開催(6月頃) ・ 不定期開催 ・ 開催していない				
市町村民大会の開催	毎年定期的に開催(月頃) ・ 不定期開催 ・ 開催していない				
活動単位について	小学校区・中学校区・地域単位・地域単位での取り組みなし				
各地区ごとの取り組みについて (上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。)					
組 織 図 (総会の資料等あれば添付してください。)					
決算額&予算額	令和2年度決算額 77,682円		令和3年度予算額 582,501円		
市町村からの運営補助	令和2年度 37,679円		令和3年度 426,000円		

青少年育成推進員等に関する調査票

市町村民会議名 (和歌山市青少年育成市民会議)

(令和3年12月1日現在)

青少年育成推進員等の名称	和歌山市青少年育成推進員			
青少年育成推進員等の人数 (85) 人	内 訳	男 女 別	男性 59人	女性 26人
		年 齢 別	30歳未満	0人
			30以上60歳未満	28人
			60歳以上	57人
設置年月日	昭和・平成 47年 2月 24日			
委嘱者 (設置主体)	和歌山市青少年育成市民会議会長			
設置根拠	和歌山市青少年育成推進員設置要項			
任 期	2 年			
報酬等の有無	有 無			
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他 ()		
	支出金額	円 (年額 月額)		
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。	(事業名および事業概要) 和歌山市青少年育成市民会議主催行事への参加協力及び地元では地区住民と協力し、防犯パトロール・声かけ活動等を推進しています。			

(様式3)

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村市民会議名 (和歌山市青少年育成市民会議)

[1 イベント関係]

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村市民会議単独 ・ 共催()		

[2 広報・啓発関係]

事業名称	令和3年度和歌山市青少年育成市民会議顕彰表彰		
事業実施期間		未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・ <u>その他</u> (受賞者)	既存・新規区分	<u>既存</u> 新規
事業概要	青少年育成に従事された個人・団体にその功績を広く讃えるため、功労賞の表彰を行う。令和3年度は表彰式を開催せず、表彰者の決定のみとなった。 令和3年度 個人・・・13名 団体・・・3団体		
事業実施区分	<u>市町村市民会議単独</u> ・ 共催()		

市町村市民会議名 ()

[3 青少年への直接的な啓発活動]

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村市民会議単独 ・ 共催()		

[4 研修会、講演会、シンポジウム]

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村市民会議単独 ・ 共催()		

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名 和歌山市青少年育成市民会議

記入者(担当者) 青少年課 宮井

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。

なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	「少年メッセージ2021」和歌山市大会
事業概要	●目的…青少年自らが社会の一員としての自覚と責任に目覚め、心身ともに健やかに成長することはすべての人々の願いです。「少年メッセージ」和歌山市大会は、中学生の清新かつ建設的な意見発表を通じて、『少年少女が何を考え、どう生きようとしているか』を広く人々に訴えることにより、少年少女たちに対する正しい理解を深め、あわせて郷土の未来を担う若い世代の育成を図ります。 ●内容…各学校から推薦された応募作品について、原稿審査を行い、優秀作品を選考し、15名を和歌山市大会の出場者として決定しました。上位2名は優秀賞を授与し、県大会の発表者として推薦しました。3名は奨励賞者、10名は入選、応募したが大会に出場できなかった生徒27名には、佳作を授与しました。 ●日程…令和3年6月12日(土)午後1時～ ●対象者…各学校からの応募が1,510点あり、学校推薦された応募作品42点の中から、原稿審査を行なった優秀作品の選考者15名 ●予算…約215,000円 ●事業実施区分…共催(市・市教委)
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題)	内容は、上位2名に優秀賞を、3名には奨励賞を、大会に参加した10名には入賞を、また、大会に参加できなかった生徒27名には、佳作を授与しました。また、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、発表会は規模を縮小し開催しました。大会審査員は、和歌山放送アナウンサー等に審査員をしていただきました。 まだ、作品を提出していただいていない中学校もありますので、引き続き、応募していただけるように努めていく。
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	大会では、発表者のパフォーマンスに捉われず、今年も、作文の中身を重視した。 まだ、作品を提出していただいていない中学校もありますので、引き続き応募していただけるように努めていく。
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	年々応募総数が増加してきていますが、まだ応募のない中学校からも応募していただけるよう、努めていく。

(様式1)

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票

市町村民会議名（海南省青少年育成市民会議）
（令和3年12月1日現在）

名 称	海南省青少年育成市民会議		設置年月日	S 4 7 年 1 1 月 5 日	
所 在 地	〒649-0121 海南省下津町丸田217-1				
電 話 番 号	0 7 3 - 4 9 2 - 3 3 4 9		F A X 番 号	0 7 3 - 4 9 2 - 3 3 9 0	
E - m a i l	syogai@city.kainan.lg.jp		ホームページ	www.city.kainan.wakayama.jp/	
代 表 者 名	辻 敏弘 役職名 会長				
事 務 局	海南省教育委員会 生涯学習課（担当者 谷口・平岩）				
会 費 徴 収	有（個人 円・団体 円・賛助 円） 無				
会 員 数	3 5 名		寄付金	有 無	
総会の開催	毎年定期的に開催（5月末頃～6月上旬）				
市町村民大会の開催	開催していない				
活動単位について	該当なし				
各地区ごとの取り組みについて （上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。）					
組織図 （総会の資料等あれば別添で結構です。）	別紙参照				
決算額&予算額	令和2年度決算額 1 3 2 , 3 8 5 円		令和3年度予算額 9 1 7 , 0 0 0 円		
市町村からの運営補助	令和2年度 8 0 0 , 0 0 0 円		令和3年度 8 0 0 , 0 0 0 円		

(様式2)

青少年育成推進員等に関する調査票

市町村民会議名（海南省青少年育成市民会議）
（令和3年12月1日現在）

青少年育成推進員等の名称	海南省青少年育成市民会議推進員			
青少年育成推進員等の人数 (3 5) 人	内 訳	男女別	男性 2 1 人	女性 1 4 人
		年齢別	3 0 歳未満	2 人
			3 0 以上 6 0 歳未満	1 5 人
			6 0 歳以上	1 8 人
設置年月日	昭和 平成 4 7 年 1 1 月 5 日			
委嘱者（設置主体）	海南省青少年育成市民会議 会長			
設置根拠	海南省青少年育成市民会議 規約			
任 期	2 年			
報酬等の有無	有 無			
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他（ ）		
	支出金額	円（ 年額 月額 ）		
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。	海南省青少年育成市民会議事業の企画・運営、他団体事業への参加。			

(様式3)

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村会議名 (海南市青少年育成市民会議)

〔 1 イベント関係 〕

事業名称	親子で創作体験		
事業実施機関	令和4年2月19日(土)	未定()	
事業実施場所	黒江漆器伝統産業会館うるわし館		
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存・新規
事業概要	海南市の伝統産業である蒔絵体験をととして、親子の絆を深める。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

事業名称	海南市青少年リーダー育成研修会		
事業実施機関	令和4年2月11日(土)～12日(日)	未定()	
事業実施場所	和歌山県立白崎青少年の家		
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存・新規
事業概要	海南市の子供達が集い、集団生活の中で交流を深めるとともに、リーダーとしての意欲・資質・実行力の向上を図る機会とし、次世代リーダーを育成する場とする。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催(市子連)		

〔 2 広報・啓発関係 〕

事業名称			
事業実施機関		未定()	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存・新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催(市子連)		

〔 3 青少年への直接的な啓発活動 〕

事業名称			
事業実施機関		未定()	
事業実施場所	海南市民会議 他		
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存・新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

事業名称			
事業実施機関		未定 ()	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存・新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催 ()		

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名

記入者 (担当者)

※ 貴市町村民会議で実施しているで主要な(特徴的な)他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。

なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	
事業概要	●目的… ●内容… ●日程… ●対象者… ●予算… ●事業区分…主催 () ・ 共催 () (どちらかに○印をつけてください。)
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票

市町村民会議名（紀美野町青少年育成町民会議）

（令和3年12月1日現在）

（様式1）

名 称	紀美野町青少年育成町民会議		設置年月日	H18年1月1日	
所 在 地	〒640-1192 海草郡紀美野町勸木287				
電 話 番 号	073-489-5909	FAX番号	073-489-2510		
E-mail	s-center@town.kimino.lg.jp	ホームページ	http://www.town.kimino.wakayama.jp/		
代 表 者 名	役職名 町長 小川 裕康 （充て職の場合は公職を記入）				
事 務 局	紀美野町教育委員会教育課青少年センター（担当者 中野 卓哉）				
会 費 徴 収	有（個人 円・団体 円・賛助 円）・無				
会 員 数	町民全員		寄付金	有 無	
総会の開催	毎年定期的に開催(6月頃)・不定期開催・開催していない				
市町村民大会の開催	毎年定期的に開催(月頃)・不定期開催・開催していない				
活動単位について	小学校区・中学校区・地域単位・地域単位での取り組みなし				
各地区ごとの取り組みについて （上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲で記入下さい。）					
組 織 図 （総会の資料等あれば添付してください。）	紀美野町青少年育成町民会議 規約より 第5条 組織 この会議は、この会議の趣旨に賛同する団体等（以下会員）をもって構成する。 第6条 役員 この会には、次の役員を置く。 会 長・・・1名 副会長・・・2名 監 事・・・2名 第11条 推進委員 この会に青少年推進委員を置き、必要な事項は別に定める。 第12条 顧問 この会に顧問をおくことができる。顧問は会長が委嘱する。				
決算額&予算額	令和2年度決算額 54,507円		令和3年度予算額 407,000円		
市町村からの運営補助	令和2年度 54,507円		令和3年度 270,000円		

青少年育成推進員等に関する調査票

市町村民会議名（紀美野町青少年育成町民会議）

（令和3年12月1日現在）

（様式2）

青少年育成推進員等の名称		紀美野町青少年育成推進委員	
青少年育成推進員等の人数 (11)人	内 訳	男 女 別	男性 11人 女性 人
		年 齢 別	30歳未満 人
			30以上60歳未満 4人
			60歳以上 7人
設置年月日		昭和・平成 18年1月1日	
委嘱者（設置主体）		紀美野町長（紀美野町）	
設置根拠		紀美野町青少年センター条例施行規則	
任 期		2年	
報酬等の有無		有 無	
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他（ ）	
	支出金額	10,000円（ 年額 月額 ）	
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。		（事業名および事業概要） 紀美野町青少年育成推進委員設置要綱から 第3条 推進委員の業務は、次の各号に掲げるとおりとする。 （1）青少年育成町民運動の趣旨及び青少年育成関係事業に協力すること。 （2）青少年育成町民会議が、活発かつ積極的に行われるよう、事業の企画及び推進に協力すること。 2 推進員は、その業務を行うにあたっては、町及び関係機関との連携を密にし、常に地域の実情を詳細にして、円滑な業務の遂行に努めるものとする。 （平成18年9月8日から施行）	

(様式3)

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名 (紀美野町青少年育成町民会議)

[1 イベント関係]

事業名称	ふれあいハイキング (春・秋)		
事業実施期間	令和3年4月25日・令和3年11月21日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所	春 熊野古道 秋 生石山		
事業対象	青少年・その他 (一般町民)	既存・新規区分	☒ 既存 新規
事業概要	「青少年健全育成の一環として、地域の大人や家族とのふれあいを通じ、子どもたちの健全育成と参加者の健康増進を図る。」を目的として、春、秋の年2回のハイキングを実施している。春は数年前から熊野古道を、秋は観光パスを利用し県外のハイキングコースを歩いている。 令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、春のふれあいハイキングを中止した。また、秋のふれあいハイキングは生石山登山を実施した。子どもの参加は例年以上であった。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ ☒ 共催 (役場・教育委員会)		

[2 広報・啓発関係]

事業名称			
事業実施期間	平成 年 月 日～平成 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	☐ 既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ ☐ 共催 ()		

市町村民会議名 (紀美野町青少年育成町民会議)

[3 青少年への直接的な啓発活動]

事業名称	ふれあい地域の声かけ運動		
事業実施期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所	町内各地 (自宅・職場・通学路・学校校門付近)		
事業対象	青少年・その他 (児童・生徒)	既存・新規区分	☒ 既存 新規
事業概要	① 誰もが自然に声かけのできる社会を実現し、青少年の健全育成を町ぐるみで推進する。 ② 青少年一人ひとりに声をかけ、その存在を認めるとともに、思いやりの心をはぐくむ。 ③ そのため、まず大人から青少年に伝えていく「ふれあい地域の声かけ運動」を展開している。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ ☒ 共催 (教育委員会・各学校)		

[4 研修会、講演会、シンポジウム]

事業名称			
事業実施期間	平成 年 月 日～平成 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	☐ 既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ ☐ 共催 ()		

(様式4)

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名 紀美野町青少年育成町民会議

記入者(担当者) 中野 卓哉

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。

なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	デイキャンプ
事業概要	「生きる力」の育成には自然体験や野外活動などの体験活動が必要であることや野外活動はストレスの軽減などメンタル面での効用も指摘されている。また、異年齢の子ども同士の関わりが少ない中、児童幼児と中高生との交流を進める活動が必要である。 そこで、中高生のボランティア養成を兼ねた活動として、児童生徒を対象としたデイキャンプを実施したい。 (令和2年度調査に於いても同趣旨の活動を記載したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため計画できなかった。)
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	① 野外活動の指導・運営をするスタッフの確保 ② 野外活動における安全確保 ③ ボランティアの確保 ④ 感染症予防対策
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	新型コロナウイルス感染症が下火になり実施可能となれば、感染予防対策をした上で、食事をともなわない活動等を具体的に検討したい。
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	

(様式1)

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票

市町村民会議名(紀の川市青少年育成市民会議)
(令和3年12月1日現在)

名 称	紀の川市青少年育成市民会議		設置年月日	H26年7月21日	
所 在 地	〒649-6492 和歌山県紀の川市西大井338番地				
電 話 番 号	0736-79-3907		FAX番号	0736-77-0917	
E-mail	k150400-001@city.kinokawa.lg.jp		ホームページ	なし	
代 表 者 名	中村 慎司 役職名 会長(市長) (充て職の場合は公職を記入)				
事 務 局	紀の川市 教育委員会 生涯学習課(担当者 南 忠宏)				
会 費 徴 収	有(個人 0円・団体 0円・賛助 5,000円)				
会 員 数	120		寄付金	無	
総会の開催	毎年定期的に開催(5月頃)				
市町村民大会の開催	開催していない				
活動単位について	地域単位での取り組みなし				
各地区ごとの取り組みについて (上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。)					
組 織 図 (総会の資料等あれば添付してください。)	別添のとおり				
決算額&予算額	令和2年度決算額 374,997円		令和3年度予算額 396,000円		
市町村からの運営補助	令和2年度 300,000円		令和3年度 300,000円		

(様式2)

青少年育成推進員等に関する調査票

市町村民会議名(紀の川市青少年育成市民会議)
(令和3年12月1日現在)

青少年育成推進員等の名称	紀の川市青少年育成市民会議として設置していない (紀の川市青少年健全育成推進協議会に設置している)			
青少年育成推進員等の人数 ()人	内 訳	男 女 別	男性 人	女性 人
		年 齢 別	30歳未満	人
			30以上60歳未満	人
			60歳以上	人
設置年月日		昭和・平成 年 月 日		
委嘱者(設置主体)				
設置根拠				
任 期		年		
報酬等の有無		有 無		
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他()		
	支出金額	円(年額 月額)		
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。		(事業名および事業概要)		

(様式3)

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名 (紀の川市青少年育成市民会議)

[1 イベント関係]

事業名称	紀の川市少年メッセージ2021		
事業実施期間	令和3年5月18日～令和3年6月7日		
事業実施場所	紀の川市役所 本庁舎		
事業対象	その他 (市民一般)	既存・新規区分	既存
事業概要	一次審査では、各学校で選ばれた作品 (1 学級につき 1 作品) から 9 作品 (但し各学校から最低 1 作品) の入選作品を選出する。二次審査において、一次審査員 6 名分・二次審査員 5 名分を採点及び集計する。合計 550 点満点で審査し、最高得点者及び第 2 位得点者を最優秀賞 (県大会推薦候補 2 作品) とし、第 3 位・第 4 位の得点者を、優秀賞とする。以上 4 名を除く 5 名を佳作とする。学級代表作品 (上記 9 名を除く一次審査会提出作品) に入選を授与する。		
事業実施区分	共催 (紀の川市教育委員会)		

[2 広報・啓発関係]

事業名称	啓発物資の配布		
事業実施期間	通年		
事業実施場所	各公民館や市役所カウンター他		
事業対象	その他 (市民一般)	既存・新規区分	既存
事業概要	地域ぐるみで青少年を育成する趣旨の記載があるウェットティッシュを作成し、各公民館や市役所カウンター等で配布した。また、各団体の会議等でも配布してもらう。また、ステッカー、ベスト、マグネット等について、希望者に配布している。		
事業実施区分	市町村民会議単独		

市町村民会議名 ()

[3 青少年への直接的な啓発活動]

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催 ()		

[4 研修会、講演会、シンポジウム]

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催 ()		

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名 紀の川市青少年育成市民会議

記入者(担当者) 紀の川市教育委員会生涯学習課 南忠宏

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。

なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	紀の川市青少年育成市民会議総会及び常任委員会(役員会)の充実
事業概要	●目的…市民議会会員は様々な場所で子どもの見守り活動など様々な形で子どもに関わっているが、各団体等の連携を強化し、ますます地域ぐるみで子どもの育成に取り組めるよう、情報共有を図りたい。 ●内容…標記会議等において情報共有の時間を設け、格団体等が連携できるきっかけを作る。 ●日程…総会(年1回)、常任委員会(年3回) ●対象者…総会では会員全員、常任委員会は常任委員 ●予算…0円 ●事業実施区分…市町村民会議単独
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	・積極的な意見交換等が行われるかどうか。 ・一部団体の事業の案内だけにとどまることがないか。
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	・各団体での活動の充実 ・地域ぐるみで子どもの育成に取り組む気運の向上
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票
市町村民会議名（岩出市青少年育成市民会議）
（令和3年12月1日現在）

（様式1）

名 称	岩出市青少年育成市民会議		設置年月日	⑤ H 6 3 年 4 月 1 0 日	
所 在 地	〒649-6292 和歌山県岩出市西野209番地 岩出市教育委員会生涯学習課内				
電 話 番 号	0736-62-2141	F A X 番 号	0736-62-4590		
E - m a i l	s-gakusyu@city.iwade.lg.jp	ホームページ			
代 表 者 名	中芝 正幸 役職名 会長（岩出市長）（充て職の場合は公職を記入）				
事 務 局	岩出市教育委員会 生涯学習課 （担当者 木村 ）				
会 費 徴 収	有（個人 円・団体 円・賛助 円）・ ☒ 無				
会 員 数	約 5 4 , 1 0 0 名 （会員＝市民）		寄付金	☒ 無	
総会の開催	毎年定期的に開催（ 5 月頃）・ 不定期開催 ・ 開催していない				
市町村民大会の開催	毎年定期的に開催（ 9 月頃）・ 不定期開催 ・ 開催していない				
活動単位について	☒ 小学校区・中学校区・地域単位・地域単位での取り組みなし				
各地区ごとの取り組みについて （上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。）	【地域単位・地区育成会活動として】 あいさつ運動、見守り活動 公園清掃、花植え活動、秋祭り、芋掘り 他 【各小学校区支部会】 各支部（岩出・山崎・山崎北・根来・上岩出・中央支部）共通として、 あいさつ運動、見守り活動 ・中央支部…中央小学校農園、校内消毒支援 ・他の支部については、清掃登校やウォークラリーなどを計画していたが、コロナウイルス感染症拡大に伴い中止した。				
組 織 図 （総会の資料等あれば添付してください。）	別添のとおり				
決算額&予算額	令和2年度決算額 1,415,351円		令和3年度予算額 1,907,000円		
市町村からの運営補助	令和2年度 当初 1,700,000円 最終 1,300,000円		令和3年度 1,700,000円		

青少年育成推進員等に関する調査票
市町村民会議名（岩出市青少年育成市民会議）
（令和3年12月1日現在）

（様式2）

青少年育成推進員等の名称					
青少年育成推進員等の人数 () 人	内 訳	男 女 別	男性 人	女性 人	
		年 齢 別	3 0 歳未満	人	
			3 0 以上 6 0 歳未満	人	
			6 0 歳以上	人	
設置年月日		昭和・平成 年 月 日			
委嘱者（設置主体）					
設置根拠					
任 期		年			
報酬等の有無		有 無			
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他（ ）			
	支出金額	円（ 年額 月額 ）			
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。		(事業名および事業概要)			

(様式 3)

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名 (岩出市青少年育成市民会議)

〔 1 イベント関係 〕

事業名称	スボレクフェスタ代替事業「紙飛行機飛ばし大会」		
事業実施期間	令和3年11月23日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所	岩出市立市民総合体育館		
事業対象	青少年・ <u>その他</u> (市内小学生)	既存・新規区分	既存 <u>新規</u>
事業概要	学校や地域で子どもたちのための活動を行う「青少年育成市民会議」と、子どもたちが交流を通して楽しさを分かち合いながら、地区育成会の活性化及び地域全体の絆を深めることを目的に開催。 市内小学生を対象に、小学生1～3年低学年の部、小学生4～6年高学年の部、それぞれ30名を募集。各部門3グループにわけ、個々に紙飛行機を作成。一人2回ずつ投てきし、各グループの上位2名が決勝に進出。各部門、上位3名を表彰。大会終了後、ボン菓子づくりの実演見学と、ボン菓子をおみやげに配付。		
事業実施区分	<u>市町村民会議単独</u> ・ 共催()		

〔 2 広報・啓発関係 〕

事業名称	街頭啓発の代替 啓発チラシの配布		
事業実施期間	令和3年4月13日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所	各小中学校		
事業対象	青少年・ <u>その他</u> (小中学生の保護者)	既存・新規区分	既存 <u>新規</u>
事業概要	子どもを地域で守り育てるため、地域のつながりや家庭の重要性を呼びかけることを目的に啓発チラシを配布。保護者などの意識高揚を図る。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ <u>共催</u> (岩出市保護司会、岩出市更生保護女性会、岩出市民生委員児童委員協議会)		

市町村民会議名 (岩出市青少年育成市民会議)

〔 2 広報・啓発関係 〕

事業名称	街頭啓発の代替 啓発チラシの配布、啓発コーナーの設置		
事業実施期間	令和3年7月1日～ 令和3年8月31日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所	各小中学校、市役所窓口、岩出図書館玄関フロア		
事業対象	青少年・ <u>その他</u> (小中学生の保護者、市民)	既存・新規区分	既存 <u>新規</u>
事業概要	夏の子供を守る運動の一環として家庭向けのネット・スマホに関する啓発チラシを配布。図書館に、啓発グッズやチラシを配布し、のぼり旗を掲揚。青少年関連図書を展示し、市民の意識高揚を図る。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ <u>共催</u> (岩出市児童生徒を守る協議会、岩出市保護司会、岩出市更生保護女性会、岩出警察署、岩出市青少年センター)		

〔 2 広報・啓発関係 〕

事業名称	街頭啓発の代替 啓発チラシの配布		
事業実施期間	令和3年12月21日～令和4年1月31日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所	各小中学校、市役所窓口		
事業対象	青少年・ <u>その他</u> (小中学生の保護者、市民)	既存・新規区分	既存 <u>新規</u>
事業概要	冬休み中の子どもを守る運動の一環として、SNSに関する啓発チラシを配布。市役所にも啓発チラシを掲示し、市民の意識高揚を図る。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ <u>共催</u> (岩出市児童生徒を守る協議会、岩出市保護司会、岩出市更生保護女性会、岩出警察署、岩出市青少年センター)		

市町村民会議名（岩出市青少年育成市民会議）

〔 2 広報・啓発関係 〕

事業名称	のぼり旗の設置		
事業実施期間	令和3年8月26日～令和3年11月30日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	市内幼稚園、保育所（園）、小中学校		
事業対象	青少年（その他）（一般市民）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	地域ぐるみで「子どもたちを犯罪等から守るための活動」の一環として事故防止や子どもたちへの見守りやあいさつ運動の推進を目的とし、市内幼稚園、保育所（園）、小中学校18か所にのぼり旗を設置。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催 （ ）		

市町村民会議名（岩出市青少年育成市民会議）

〔 2 広報・啓発関係 〕

事業名称	小・中学生の「絆」ポスターの展示		
事業実施期間	令和3年11月6日～令和3年11月7日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	岩出市立市民総合体育館		
事業対象	青少年（その他）（一般市民）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	子どもを取り巻く明るい環境づくりのために「友だち・家族・地域」のすばらしさ、そこから生まれる「絆」について改めて考える機会として、市内小中学生を対象にポスターを募集。応募のあった全ポスターを市制施行15周年記念岩出市文化祭にて展示。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催 （ ）		

〔 2 広報・啓発関係 〕

事業名称	市内小学生のメッセージ入りティッシュの配布		
事業実施期間	令和3年11月6日～令和3年11月7日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	岩出市立市民総合体育館		
事業対象	青少年（その他）（一般市民）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	市民に子どもたちが今何を思っているか知る機会となるよう、市内小学5・6年生の子どもたちのメッセージ入りポケットティッシュを市制施行15周年記念岩出市文化祭にて配布。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催 （ ）		

市町村民会議名（岩出市青少年育成市民会議）

〔 2 広報・啓発関係 〕

事業名称	青少年育成だよりの発行		
事業実施期間	令和4年3月1日予定（※通常11月1日）	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	市内全戸		
事業対象	青少年・ <u>その他</u> （一般市民）	既存・新規区分	<u>既存</u> 新規
事業概要	青少年健全育成に対する意識が広く市民の間で醸成されるよう、また、岩出市青少年育成市民会議の活動を周知することを目的に発行。 例年は、11月の子供・若者育成支援強調月間中の活動の一環として11月に発行。今年度は、年度当初コロナで事業中止、縮小に伴い3月に発行予定。		
事業実施区分	<u>市町村民会議単独</u> ・ 共催（ ）		

〔 2 広報・啓発関係 〕

事業名称	青少年育成通信の発行		
事業実施期間	令和4年3月下旬予定	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	市内		
事業対象	青少年・その他（市内小中学生の保護者、一般市民、地区育成会、地区委員）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	青少年健全育成に対する意識が広く市民の間で醸成されるよう、また、岩出市青少年育成市民会議の活動を周知することを目的に、「青少年育成だより」発行後の岩出市青少年育成市民会議の活動等について掲載。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催 （ ）		

〔 3 青少年への直接的な啓発活動 〕

事業名称	子ども安全パトロール		
事業実施期間	通年	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	市内全域		
事業対象	青少年その他（一般市民）	既存・新規区分	既存新規
事業概要	子どもの安全を守るため、自転車やミニバイクなどの前カゴに「パトロール中」と書いたボードを付けて、買い物などに出かける際にパトロールを実施。		
事業実施区分	市町村民会議単独・共催各種団体）		

〔 3 青少年への直接的な啓発活動 〕

事業名称	あいさつ運動、見守り活動		
事業実施期間	通年		未定（ 年 月頃）
事業実施場所	市内全域		
事業対象	青少年（その他（一般市民））	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	登下校時の子どもの安全を守るため、通学路に立って声かけを行う。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（各種団体）		

〔 3 青少年への直接的な啓発活動 〕

事業名称	青色回転灯を付けた自動車による防犯パトロール（街頭指導）		
事業実施期間	通年（月1回程度）	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	市内全域		
事業対象	青少年（その他）（一般市民）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	市内における犯罪と青少年の非行防止のため、青色回転灯を付けた自動車により防犯パトロールと声かけを実施。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（各種団体）		

〔 3 青少年への直接的な啓発活動 〕

事業名称	青色防犯パトロール隊（青色回転灯を付けた自家用車による防犯パトロール）		
事業実施期間	通年		未定（ 年 月頃）
事業実施場所	市内全域		
事業対象	青少年 その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	月4回程度、児童が下校する午後2時半から4時頃までの間、青色回転灯を隊員の自家用車に装備して市内のパトロールを実施。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

〔 3 青少年への直接的な啓発活動 〕

事業名称	岩出駅周辺環境浄化パトロール事業		
事業実施期間	通年（週1回、約1時間）	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	岩出駅周辺		
事業対象	青少年（その他（一般市民））	既存・新規区分	既存（新規）
事業概要	岩出駅周辺における街頭犯罪等の予防、青少年の健全育成のための見守り活動、環境浄化などを通じて、安全安心なまちづくりに寄与することを目的として実施している。		
事業実施区分	市町村民会議単独・共催（岩出市・他団体）		

〔 3 青少年への直接的な啓発活動 〕

事業名称	防犯カメラ管理運用事業		
事業実施期間	通年	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	市内（岩出地区）		
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	警察庁のモデル事業として管理運用を委託された事業で、危険個所に見守りカメラを設置することによって、日頃の防犯パトロール活動の補完として、地域犯罪の抑止と犯罪が起りにくい環境づくりに取り組む。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

〔 4 研修会、講演会、シンポジウム 〕

事業名称	岩出市青少年育成市民会議表彰式		
事業実施期間	令和3年10月1日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	岩出市役所		
事業対象	青少年その他（小中学生、育成会）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	優れた活動を行っている団体を表彰し、活動の奨励に努める。また、岩出市青少年育成市民会議が募集した小・中学生「絆」ポスターの優秀作品を表彰。中学生による少年メッセージ2021岩出市審査会の優秀作品を表彰。 ※通常は9月に青少年育成市民大会を開催。上記表彰や少年メッセージの発表や青少年のイベント（発表）を開催。		
事業実施区分	市町村民会議単独・共催（ ）		

市町村民会議名 (岩出市青少年育成市民会議)

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名 岩出市青少年育成市民会議

記入者 (担当者) 木村

[4 研修会、講演会、シンポジウム]

事業名称	青少年健全育成を考える小学校区別懇談会		
事業実施期間	令和4年2月14日～令和4年2月25日予定	未定 (年 月 日)	
事業実施場所	市内各地区公民館 (5 会場)、中央小学校		
事業対象	青少年 (一般市民)	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	青少年の健全育成及び非行防止のため、それぞれの関係者が小学校別に集い、懇談会で話し合われた内容を各地域に持ち帰り、今後の取り組みに反映していただくことを目的とする。 講演 子供たちが健やかに育つための「かかわり」と「つながり」 講師 岩出市教育委員会 社会教育指導員 宮本 治 氏 協議 ※コロナウイルス感染症拡大に伴い中止。代替として、参加対象者に講演の資料を送付予定。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催 ()		

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等では他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。
なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	第〇回岩出市青少年育成市民大会
事業概要	●目的…多くの市民が青少年への理解を深め、健全育成の意識の高揚を図り、これからの家庭・学校・地域の効果的な連携の共通理解と、活動のより一層の活性化を目的に開催する。 ●内容…表彰状授与 優良育成会団体 賞状授与 小・中学生「絆」ポスター表彰、展示 中学生による「少年メッセージ」作文発表、表彰 アトラクション (合唱、合奏、和太鼓等) ●日程…9月上旬 (土) 午後 ●対象者…市民 ●予算…約10万円 ●事業実施区分…市町村民会議単独 共催 ()
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	小・中学生「絆」ポスター表彰・展示、中学生による作文発表やアトラクションの実施することで、多くの保護者に参加いただけるが、その他の市民にも参加していただけるよう工夫する必要がある。
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	アトラクションの選定や内容について検討していく。 コロナ禍での感染対策を講じたうえで、子どもたちが発表や活躍できるイベントを考える。
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	令和2、3年はコロナの影響により実施できておらず、代替として表彰式のみ開催。今年度は全ポスターを市の文化祭で展示したほか、優秀作品は市役所でひと月展示し、多くの来庁者に見てもらえた。

（様式１）
青少年育成市町村民会議組織に関する調査票
市町村民会議名（橋本市青少年育成市民会）
（令和３年１２月１日現在）

名 称	橋本市青少年育成市民会		設置年月日	S H 1 8 年 3 月 1 日	
所 在 地	〒648-8585 和歌山県橋本市東家一丁目１番１号				
電 話 番 号	0736-33-1111		F A X 番号	0736-33-2657	
E - m a i l	syougai@city.hashimoto.lg.jp		ホームページ		
代 表 者 名	赤井 正憲		役職名	会長（充て職の場合は公職を記入）	
事 務 局	橋本市教育委員会 生涯学習課（担当者 井元 球二）				
会 費 徴 収	有（個人 円・団体 円・賛助 円）・無				
会 員 数	6 9		寄付金	有 無	
総会の開催	毎年定期的に開催(6月頃)・不定期開催・開催していない				
市町村民大会の開催	毎年定期的に開催(月頃)・不定期開催・開催していない				
活動単位について	小学校区・中学校区・地域単位・地域単位での取り組みなし				
各地区ごとの取り組みについて (上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。)	○橋本中央中学校区 登下校時の見守り活動・小中合同地域クリーン活動・講演会・ミニ集会 ○紀見東中学校区 登下校時の見守り活動・講演会・交通安全、非行防止の巡回活動 ○紀見北中学校区 登下校時の見守り活動・講演会・夜間パトロール ○隅田中学校区 登下校時の見守り活動・あいさつ運動・ミニ集会・花植え交流会 ○高野口中学校区 登下校時の見守り活動・感謝標語の募集・朝の声かけ運動 ・環境美化活動・講演会				
組 織 図 (総会の資料等あれば添付してください。)	別紙のとおり				
決算額&予算額	令和２年度決算額 1,376,594円		令和３年度予算額 1,340,000円		
市町村からの運営補助	令和２年度 1,296,000円		令和３年度 1,296,000円		

（様式２）
青少年育成推進員等に関する調査票
市町村民会議名（橋本市青少年育成市民会議）
（令和３年１２月１日現在）

青少年育成推進員等の名称		※ 該当なし	
青少年育成推進員等の人数 () 人	内 訳	男 女 別	男性 人 女性 人
		年 齢 別	3 0 歳未満 人
			3 0 以上 6 0 歳未満 人
			6 0 歳以上 人
設置年月日		昭和・平成 年 月 日	
委嘱者（設置主体）			
設置根拠			
任 期		年	
報酬等の有無		有 無	
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他（ ）	
	支出金額	円（ 年額 月額 ）	
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。		(事業名および事業概要)	

(様式3)

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名(橋本市青少年育成市民会議)

[1 イベント関係]

事業名称	※ 該当なし		
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定(年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

[2 広報・啓発関係]

事業名称	※ 該当なし		
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定(年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

市町村民会議名(橋本市青少年育成市民会議)

[3 青少年への直接的な啓発活動]

事業名称	登下校時の見守り活動		
事業実施期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	未定(年 月頃)	
事業実施場所	橋本市内全域		
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	各中学校区の青少年健全育成会議等において、見守り隊・見廻り隊等を組織し、登下校時に見守り及び見廻り活動を実施する。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

[4 研修会、講演会、シンポジウム]

事業名称	伊都地方青少年育成県民運動推進委員会・橋本市青少年育成市民会議合同視察研修会		
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定(年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催(伊都地方青少年育成県民運動推進委員会)		

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名 橋本市青少年育成市民会議

記入者(担当者) 井元 球二

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。
 なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	なし
事業概要	●目的… ●内容… ●日程… ●対象者… ●予算… ●事業実施区分…市町村民会議単独・共催()
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、まずは既存の事業の在り方を検討する時期にきていると考えています。
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	

(様式1)

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票

市町村民会議名 (かつらぎ町青少年育成連絡協議会)
(令和4年1月26日現在)

名 称	かつらぎ町青少年育成連絡協議会		設置年月日	H(S) 47年4月1日	
所 在 地	〒649-7192 和歌山県伊都郡かつらぎ町大字丁ノ町2160番地				
電 話 番 号	0736-22-6075	FAX番号	0736-22-7102		
E-mail	gakusyu-syakyu@town.katsuragi.wakayama.jp	ホームページ	かつらぎ町HP内にて紹介 http://www.town.katsuragi.wakayama.jp/		
代 表 者 名	吉田 沙和	役職名	会長 (充て職の場合は公職を記入)		
事 務 局	かつらぎ町教育委員会 生涯学習課 社会教育係 (担当者 井本嘉宏)				
会 費 徴 収	有 (個人 円・団体 円・賛助 円) (無)				
会 員 数	10人		寄付金	有 (無)	
総会の開催	(毎年定期的に開催(4月頃))・不定期開催・開催していない				
市町村民大会の開催	毎年定期的に開催(月頃)・不定期開催 (開催していない)				
活動単位について	小学校区・中学校区 (地域単位) 地域単位での取り組みなし				
各地区ごとの取り組みについて (上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲で ご記入下さい。)	各地区に応じて下記の事業を実施 ①子ども会活動(地域活動)の援助 ②地区育成協議会事業の実施(子どもまつり等) ③町育成連絡協議会事業への参加				
組 織 図 (総会の資料等あれば添付してください。)	かつらぎ町青少年育成連絡協議会 ┌───┴───┐ 笠田青少年 西郷青少年 三谷青少年 四邑青少年 天野青少年 大谷青少年 妙寺青少年 見好青少年 育成協議会 育成協議会 育成協議会 育成協議会 育成協議会 育成協議会 育成協議会 育成協議会 ┌───┴───┐ 子ども会 子ども会 子ども会 子ども会 子ども会 子ども会 子ども会 子ども会 ┌───┴───┐ 子ども会 子ども会 子ども会 子ども会 子ども会 子ども会 子ども会 子ども会 8の地区の青少年育成協議会からなり、町内の子どもの会数は74(うち21は休会中)				
決算額&予算額	令和2年度決算額 4,726,984円		令和3年度予算額 7,464,000円		
市町村からの運営補助	令和2年度 4,210,697円		令和3年度 5,220,000円		

(様式2)

青少年育成推進員等に関する調査票

市町村民会議名 (かつらぎ町青少年育成連絡協議会)
(令和4年1月26日現在)

青少年育成推進員等の名称		該当なし	
青少年育成推進員等の人数 ()人	内 訳	男 女 別	男性 人 女性 人
		年 齢 別	30歳未満 人
			30以上60歳未満 人
			60歳以上 人
設置年月日		昭和・平成 年 月 日	
委嘱者(設置主体)			
設置根拠			
任 期		年	
報酬等の有無		有 無	
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他()	
	支出金額	円(年額 月額)	
		(事業名および事業概要)	
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。			

(様式3)

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名（かつらぎ町青少年育成連絡協議会）

〔1 イベント関係〕

事業名称	第42回かつらぎ町子ども文化祭	中止	
事業実施期間	令和4年1月29日～令和4年1月30日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	かつらぎ総合文化会館		
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	○ 日頃、それぞれの地域で行われている子ども会活動の中で、生まれた文化的な活動を一堂に発表し、広く評価すると共に、その活動の交流を図る。 ○ 内容 ・子ども会活動の中で取り組んだ作品展示の部 ・子ども会活動の中で取り組んだ音楽、郷土伝統芸能等の発表の部		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

市町村民会議名（かつらぎ町青少年育成連絡協議会）

〔3 青少年への直接的な啓発活動〕

事業名称	第43回かつらぎ町子ども会リーダー育成研修会		
事業実施期間	令和3年4月～11月	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	和歌山県立紀北青少年の家		
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	○ 子ども会が自主的に運営され、その内容を充実していくためには、組織内の子どもリーダーの果たす役割が特に重要であり、各子ども会がより活発な活動を進めていくために、リーダーを養成する目的をもって研修会を開催する。 ○ 日程 ・後期上級研修（4月 4日） ・臨時上級研修（9月12日） ・後期初級研修（10月10日、10月17日） ・後期兼臨時中級研修（11月7日、11月14日、11月21日）		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（かつらぎ町青少年育成連絡協議会、かつらぎ町教育委員会）		

〔2 広報・啓発関係〕

事業名称	令和3年度青少年健全育成・非行防止活動標語募集		
事業実施期間	令和3年7月16日～令和3年9月3日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	かつらぎ町		
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	○ 「未来-みらい-」をテーマに標語を募集（町内小・中学生を対象） ○ 小学生低学年の部1年～3年・小学生高学年の部4年～6年・中学生の部の3部門別に審査を行い、入選者を表彰し、作品については啓発物に使用する。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（かつらぎ町青少年育成連絡協議会、かつらぎ町青少年センター【かつらぎ町からの委託事業】）		

〔4 研修会、講演会、シンポジウム〕

事業名称	開催なし		
事業実施期間	令和 年 月 日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	かつらぎ総合文化会館		
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名 かつらぎ町青少年育成連絡協議会

記入者(担当者) かつらぎ町教育委員会 生涯学習課
社会教育係 井本嘉宏

- ※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。
なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	かつらぎ町子ども会リーダー育成研修会
事業概要	●目的… 子ども会が自主的に運営され、その内容を充実していくためには、組織内の子どもリーダーの果たす役割が特に重要である。そこで、各子ども会がより活発な活動を進めていくために、リーダーを養成する目的をもって研修会を開催する。 ●内容… 研修は初級・中級・上級の研修に別れており、それぞれに前期と後期があり、続けて受講するとその級のリーダーに認定される。上級リーダーに認定されると、かつらぎリーダークラブに入会することができる。研修の指導はかつらぎリーダークラブが中心となつて行う。 令和4年度(第44次)から、前期と後期の研修を一元化し、受講対象学年も変更する予定であり、本年度については、対象学年の調整等のための臨時研修を実施する。 また、町内小学5年生に対して、リーダー研修やリーダークラブについての説明・RRを実施する。 ●日程… 後期上級：4月4日 臨時上級：9月12日 後期初級：10月10日、10月17日 後期兼臨時中級：11月7日、11月14日、11月21日 ●対象者… 後期上級：高校1年生以上の上級前期研修修了者 臨時上級：中学3年生以上の中級リーダー認定者 後期初級：小学6年生以上の初級前期研修修了者 後期中級：中学2年生以上の中級前期研修修了者 臨時中級：中学1年生以上の初級リーダー認定者 ●予算… 1,186,000円 ●事業実施区分… 市町村民会議単独 ※ 例年は1泊2日の日程で実施していますが、新型コロナウイルス感染症の対応として、1日だけの日帰り日程で開催している。

問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	初級前期から上級後期の研修を修了するまでの期間が非常に長く、少子化や子どものライフスタイルの多様化に伴い、参加者や指導を行うリーダーが少人数である。 また、本研修に限らずリーダーとしての活動を行う会員が年々減少している。
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	前期研修と後期研修を一元化し、それに伴う研修プログラムの変更・削除を行う。 各級の認定年齢の早期化とそれに伴うリーダークラブ入会時期の変更を行い、中・高生のうちのリーダー活動期間の長期化を図る。 各小学校との合同研修は行わず、初級リーダー研修対象前(小学5年生)の町内全児童に対して、リーダー研修やリーダークラブについての説明・PRを実施する。
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	子ども会活動や子ども会自体が減少していく中、それでもその活動を必要とする子ども達がいて、その子どもたちに関わってくれるリーダーを少人数ながらも育成できている。人数は少なくとも切らすことなく継続し、現在に適した形に変化していく事が必要であると考ええる。

(様式1)

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票

市町村民会議名 (九度山町青少年育成町民会議)
(令和3年12月1日現在)

名 称	九度山町青少年育成町民会議		設置年月日	S 4 1 年 7 月 1 日	
所 在 地	〒648-0198 和歌山県伊都郡九度山町九度山1190				
電 話 番 号	0736-54-2019	F A X 番 号	0736-54-4670		
E - m a i l		ホームページ			
代 表 者 名	岡本 章 役職名 町 長 (充て職の場合は公職を記入)				
事 務 局	九度山町青少年センター (担当者 角谷 香織)				
会 費 徴 収	有 (個人 円・団体 円・賛助 円) 無				
会 員 数			寄付金	有 無	
総会の開催	毎年定期的に開催(月頃)・不定期開催・開催していない				
市町村民大会の開催	毎年定期的に開催(月頃)・不定期開催・開催していない				
活動単位について	小学校区・中学校区・地域単位・地域単位での取り組みなし				
各地区ごとの取り組みについて (上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。)					
組 織 図 (総会の資料等あれば添付してください。)					
決算額&予算額	令和2年度決算額		令和3年度予算額		
市町村からの運営補助	令和2年度		令和3年度		

(様式2)

青少年育成推進員等に関する調査票

市町村民会議名 (九度山町青少年育成町民会議)
(令和3年12月1日現在)

青少年育成推進員等の名称	九度山町青少年育成推進委員			
青少年育成推進員等の人数 (2) 人	内 訳	男 女 別	男性 2 人	女性 0 人
		年 齢 別	3 0 歳未満	0 人
			3 0 以上 6 0 歳未満	0 人
			6 0 歳以上	2 人
設置年月日	昭和・平成 4 1 年 7 月 1 日			
委嘱者 (設置主体)				
設置根拠				
任 期	2 年			
報酬等の有無	有 無			
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他 ()		
	支出金額	円 (年額 月額)		
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。		(事業名および事業概要)		

(様式 3)

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名 (九度山町青少年育成町民会議)

[1 イベント関係]

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

[2 広報・啓発関係]

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

市町村民会議名 (九度山町青少年育成町民会議)

[3 青少年への直接的な啓発活動]

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

[4 研修会、講演会、シンポジウム]

事業名称	九度山町リーダー育成研修会		
事業実施期間	3年 7月 10日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所	九度山町中央公民館		
事業対象	青少年 その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	【目的】ジュニア・リーダーの必要性、子どもへの関わり方、子ども会で気をつけなければならないことなど、様々なことを考えて、知る。 【内容】講義 (リーダークラブとは) クラブト (ハーバリウム作り) 調理実習 (生チョコタルト作り) 【参加人数】19人		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催() 九度山町		

(様式4)

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名

記入者（担当者）

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。
なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	
事業概要	●目的… ●内容… ●日程… ●対象者… ●予算… ●事業実施区分…市町村民会議単独・共催()
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	

(様式1)

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票
市町村民会議名 (高野町青少年総合対策本部)
(令和3年12月1日現在)

名 称	高野町青少年総合対策本部	設置年月日	昭和41年6月21日
所 在 地	〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山486 高野町教育委員会内		
電 話 番 号	0736-56-3050	F A X 番 号	0736-56-4831
E - m a i l		ホームページ	
代 表 者 名	平野 嘉也 役職 町長 (充て職の場合は公職を記入)		
事 務 局	高野町青少年センター (担当者 橋本 奈理加)		
会 費 徴 収	有 (個人 円・団体 円・賛助 円) ☒ 無		
会 員 数		寄付金	有 ☒ 無
総会の開催	毎年定期的に開催(7月頃) ・ 不定期開催 ・ 開催していない		
市町村民大会の開催	毎年定期的に開催(7月頃) ・ 不定期開催 ・ 開催していない		
活動単位について	小学校区・中学校区・ <u>地域単位</u> ・地域単位での取り組みなし		
各地区ごとの取り組みについて (上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。)	各種団体による合同補導 ・ 夏の子供を守る運動 ・ 高野山万燈供養会等地域行事への協力		
組 織 図 (総会の資料等あれば添付してください。)			
決算額&予算額	令和2年度決算額	令和3年度予算額	
市町村からの運営補助	令和2年度	令和3年度	

(様式2)

青少年育成推進員等に関する調査票
市町村民会議名 (高野町青少年総合対策本部)
(令和3年12月1日現在)

青少年育成推進員等の名称		高野町青少年総合対策本部			
青少年育成推進員等の人数 (38) 人	内 訳	男 女 別	男性 31 人	女性 7 人	
		年 齢 別	30歳未満		1 人
			30以上60歳未満		22 人
			60歳以上		15 人
設置年月日		<u>昭和</u> 平成 41年 6月 21日			
委嘱者 (設置主体)					
設置根拠					
任 期		1年			
報酬等の有無		有 ☒ 無			
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他 ()			
	支出金額	円 (年額 月額)			
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。		(事業名および事業概要)			
		各種団体の代表として団体のとりまとめ及び、健全な青少年活動の推進について積極的に協力参加している。			

青少年育成主要事業に関する調査票

(様式 8)

市町村民会議名 ()

〔 1 イベント関係 〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

〔 2 広報・啓発関係 〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

市町村民会議名 ()

〔 3 青少年への直接的な啓発活動 〕

事業名称	夏の子供を守る運動合同街頭補導		
事業実施期間	令和 3 年 7 月 1 日～令和 3 年 8 月 3 1 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所	高野町全域		
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	補導委員が中心となり、各種団体の協力を得て、特に青少年を対象に街頭補導を実施		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

〔 4 研修会、講演会、シンポジウム 〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名 高野町青少年総合対策本部

記入者(担当者) 橋本 奈理加

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。

なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	夏の子供を守る運動合同街頭補導
事業概要	●目的…青少年の安全及び非行防止 ●内容…町委嘱の補導委員会が中心となり、夏休み期間中及び各祭り開催時に夜間街頭補導等を行う。 ●日程…通年 ●対象者…青少年 ●予算… ●事業実施区分…市町村民会議単独 <u>共催</u>()
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票

有田市青少年育成市民会議
(令和3年12月1日現在)

(様式1)

名 称	有田市青少年育成市民会議		設置年月日	昭和51年7月26日
所 在 地	〒649-0304 有田市箕島50 有田市教育委員会生涯学習課内			
電 話 番 号	0737-83-1111	FAX番号	0737-82-1834	
E-mail	shogaigakushu@city.arida.lg.jp	ホームページ	なし	
代 表 者 名	山崎 佳彦	役職名	会長	
事 務 局	榎木芳高 及び有田市教育委員会生涯学習課内(担当者 内芝佐和子・中尾栄美)			
会 費 徴 収	有(個人0円・団体0円・賛助会員10,000円)			
会 員 数	参加団体代表者及び関係者224名	寄付金	有	無
総会の開催	毎年定期的に開催(6月頃)・不定期開催・開催していない			
市町村民大会の開催	毎年定期的に開催(月頃)・不定期開催・開催していない			
活動単位について	小学校区・中学校区(地域単位)・地域単位での取り組みなし			
各地区ごとの取り組みについて (上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲で記入下さい。)	有田市内の12地区(初島・港町・箕島・宮崎・小豆島・古江見・山地・新堂・保田・下中島・宮原・糸我)に青少年育成会が組織され、それぞれが地域性を生かして工夫のある活動をもとに、地域の子どもの健全育成に取り組んでいる。 特色ある活動として、初島地区・港町地区・宮崎地区での地域小学生を対象とした通学合宿や糸我地区での1年間を通して(もみ巻きから販売まで)の小学校との連携事業である『米作り体験』と『芋茶がゆと餅つきの集い』の集いがあげられる。			
組 織 図 (総会の資料等あれば添付してください。)	次の役員をおくこととしている。 会長1名・副会長3名・会計1名・監事2名・理事若干名・評議員若干名・青少年育成推進委員若干名 令和3年度は、理事として各種関係団体代表者18名・青少年育成推進委員18名・評議員として各小中学校長高等学校長・各校PTA会長・各地区青少年育成会役員・各地区連合自治会役員・各地区公民館長・民生児童委員等、市内青少年育成関係団体関係者等224名で組織している。			
決算額&予算額	令和2年度決算額 410,044円	令和3年度予算額 410,000円		
市町村からの運営補助	令和2年度 200,000円	令和3年度 200,000円		

青少年育成推進員等に関する調査票

有田市青少年育成市民会議
(令和3年12月1日現在)

(様式2)

青少年育成推進員等の名称	有田市青少年育成推進委員			
青少年育成推進員等の人数 (18)人	内 訳	男 女 別	男性 17人	女性 1人
		年 齢 別	30歳未満	0人
			30以上60歳未満	9人
			60歳以上	9人
設置年月日	昭和51年7月26日			
委嘱者(設置主体)	有田市青少年育成市民会議			
設置根拠	有田市青少年育成推進委員設置要項			
任 期	2 年			
報酬等の有無	有 無			
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他()		
	支出金額	円(年額 月額)		
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があれば記入下さい。	(事業名および事業概要) 事業名 『四年生の野外体験』in 熊野 2021 事業概要 有田市内小学4年生を対象とした「子ども野外体験」事業を潮岬少年の家、熊野古道などにて実施。 当会の青少年育成推進委員は、実行委員として企画・準備・引率・活動中の指導を行う。 40名の児童が参加し、児童にも保護者にも毎年好評である。 事業名 『夏の子どもを守る運動』 事業概要 有田市教育委員会と連携して、青少年育成推進委員が夏休み中に市内の主な箇所を巡回。 (新型コロナウイルス感染症流行のため、役員・教育委員会のみの実施となった。) 事業名 『子ども元気まつり』 事業概要 有田市内小学生(4年生の希望者)を対象とした『子ども元気まつり』を実施する。 実施に向けて当会の青少年育成推進委員から選出された実行委員と役員等23名による子ども元気まつり実行委員会を組織し企画にあたる。 本年度も以上を予定するが、新型コロナウイルス感染症流行のため、業務のすべてを中止した。			

(様式3)
青少年育成主要事業に関する調査票
有田市青少年育成市民会議

〔1 イベント関係〕

事業名称	『四年生の野外体験』in熊野2021		
事業実施期間	令和3年8月21日～令和3年8月22日	未定(年 月頃)	
事業実施場所	和歌山県立潮岬青少年の家・熊野古道・熊野本宮大社		
事業対象	青少年 その他()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	有田市内小学4年生の希望者を対象に、紀南方面にて野外体験・宿泊体験を行う予定であった。 潮岬青少年の家での野外炊飯・星空観察や田辺市本宮での熊野古道ウォーキング・熊野本宮大社見学など充実した内容の計画であった。 有田市内7小学校から、計40名の児童が参加し、本会の青少年育成推進委員が高校生ボランティアと連携しながら引率・指導を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症流行のため、業務を中止した。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

〔2 広報・啓発関係〕

事業名称	啓発チラシ配布		
事業実施期間	令和3年 8月の有田市の広報誌	未定(年 月頃)	
事業実施場所	市内全戸		
事業対象	青少年・その他(市内全戸)	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	各地区自治会を通して、市内全戸に青少年健全育成にかかる啓発チラシを配布した。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

有田市青少年育成市民会議

〔3 青少年への直接的な啓発活動〕

事業名称	「夏の子供を守る運動」市内巡回パトロール		
事業実施期間	令和3年7月26日・8月3日・8月10日	未定(年 月頃)	
事業実施場所	市内各所のパトロール		
事業対象	青少年 その他()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	有田市教育委員会との共催で、有田市内要所を巡回して子どもたちの様子を見守ることを中心としたパトロールを実施した。 本来なら推進委員の活動でもあるが、新型コロナウイルス感染症流行のため、役員・教育委員会のみの実施となった。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催(有田市教育委員会)		

〔4 研修会、講演会、シンポジウム〕

事業名称	評議員研修会		
事業実施期間	令和3年6月28日	未定(年 月頃)	
事業実施場所	有田市文化福祉センター		
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	評議員会(総会)に引き続いて会員研修会として、当会の理事である、県立箕島高等学校長による高等学校の現状の報告、市内小・中学校PTA連合会長による報告、市内公民館連合会長による市内の公民館の報告、市内の保護司会の理事による保護司会の報告を、参加者100名の中で行う予定であったが新型コロナウイルス感染症流行のため、中止した。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

有田市青少年育成市民会議

〔4 研修会、講演会、シンポジウム〕

事業名称	青少年推進員研修会		
事業実施期間	令和4年1月29日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	和歌山県立潮岬青少年の家		
事業対象	青少年（その他）（ ）	既存・新規区分	（既存） 新規
事業概要	青少年の指導に直接かわる推進員と役員の方々の指導力の向上を目指して、和歌山県立潮岬青少年の家にて、NPO法人ナックの赤木氏の指導の下で、人間力の向上を目的に研修会を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症流行のため、業務を中止した。		
事業実施区分	（市町村民会議単独） ・ 共催（ ）		

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名

有田市青少年育成市民会議

記入者(担当者)

植木 芳高

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等でも他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。
なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	『四年生の野外体験』in熊野
事業概要	●目的…和歌山の自然の中での体験活動を通して、自然の素晴らしさや雄大さを実感すると同時に、同学年児童と共同生活する中で、社会性や協調性、他者を思いやる気持ちを育む。 ●内容…小学4年生児童を対象とした野外体験活動。 県立潮岬青少年の家で班別活動で行う野外炊飯・星空観察・宿泊と2日目の班別の熊野古道ウォーキングと熊野本宮大社見学。 ●日程…令和3年8月21日～令和3年8月22日 ●対象者…有田市内小学4年生の希望者(40名) ●予算…1,164,020円
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題)	本事業を推進するにあたり一番の課題は、『いかにして子供たちに実際に指導にあたる各班の指導者(当会の青少年推進委員)を育成するか。』である。 指導の仕方によって子供たちの活動の意義や達成感が大きくかわることのないように、前もって指導者(当会の青少年推進委員や役員)に対しての安全面を含めた研修会の企画運営することが大きな課題である。 また、有田市青少年育成市民会議で育成した青少年推進委員が各地区の青少年健全育成活動で力が発揮できるようにするには、どのようにバックアップすればよいのかの方策が大きな課題である。
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	何回か行ってきたがマンネリ化させない。 子供が主体的に活動できる事業を目指したい。 準備や指導計画についても、本来の意義に少しでも近づけるように改善が可能である。(子供たちと二日間を過ごすだけでは意味がない。) 資金については、補助金や基金等に頼らざるを得ない。予定している資金が集まらない場合は、事業規模を縮小するか参加費の大幅値上げをする。
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	普通の生活では経験できない和歌山県の大自然の中で体験活動ができたことと、他校の児童と友達になり交流できる機会となり、毎年、児童にも保護者にも大好評である。子供達同士で協力して活動する経験も貴重である。 役員と青少年推進員30名の中に、小・中学校の教諭経験者が7名(元校長が4名)も参入し、実際には指導者と高校生がランティアの指導の中核となったことが大変有効的である

(様式1)

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票

市町村民会議名 (湯浅町青少年育成町民会議)

(令和3年12月1日現在)

名 称	湯浅町青少年育成町民会議		設置年月日	S H 5 8 年 6 月 1 0 日	
所 在 地	〒 6 4 3 - 0 0 0 2 和歌山県有田郡湯浅町青木 6 6 8 - 1				
電 話 番 号	0 7 3 7 - 6 3 - 1 1 1 1	F A X 番 号	0 7 3 7 - 6 2 - 3 6 0 1		
E - m a i l	sasao-s001@town.yuasa.lg.jp		ホームページ		
代 表 者 名	平 林 宗 樹		役職名	会 長 (充て職の場合は公職を記入)	
事 務 局	湯浅町教育委員会 (担当者 社会教育係 笹尾 繁)				
会 費 徴 収	有 (個人 円・団体 円・賛助 円) ・ ☒ 無				
会 員 数	3 9 団体		寄付金	有 ☐ 無 ☒	
総会の開催	☒ 毎年定期的に開催 (5 月頃書面決議) ・ ☐ 不定期開催 ・ ☐ 開催していない				
市町村民大会の開催	毎年定期的に開催 (月頃) ・ ☐ 不定期開催 ・ ☒ 開催していない				
活動単位について	小学校区・中学校区・地域単位 ☒ 地域単位での取り組みなし				
各地区ごとの取り組みについて (上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲で ご記入下さい。)					
組 織 図 (総会の資料等あれば添付してください。)	会長 — 副会長 — 理事 — 構成団体				
決算額&予算額	令和2年度決算額 ¥ 3 2 4 , 6 6 4		令和3年度予算額 ¥ 9 7 0 , 0 0 0		
市町村からの運営補助	令和2年度 ¥ 3 2 4 , 6 6 4		令和3年度 ¥ 6 0 0 , 0 0 0		

(様式2)

青少年育成推進員等に関する調査票

市町村民会議名 ()

(令和3年12月1日現在)

青少年育成推進員等の名称				
青少年育成推進員等の人数 () 人	内 訳	男 女 別	男性 人	女性 人
		年 齢 別	3 0 歳未満	人
			3 0 以上 6 0 歳未満	人
			6 0 歳以上	人
設置年月日		昭和・平成 年 月 日		
委嘱者 (設置主体)				
設置根拠				
任 期		年		
報酬等の有無		有 無		
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他 ()		
	支出金額	円 (年額 月額)		
		(事業名および事業概要)		
市町村・各地域単位での 推進委員の具体的な 業務があればご記入下さい。				

青少年育成主要事業に関する調査票

(様式3)

市町村民会議名 (湯浅町青少年育成町民会議)

[1 イベント関係]

事業名称	朝のあいさつ・声かけ運動		
事業実施期間	令和 3 年 4 月 8 日～ 令和 4 年 3 月 1 5	未定 (年 月 頃)	
事業実施場所	町内各通学路周辺		
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	児童・生徒の登下校時における声かけ運動		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催 ()		

[2 広報・啓発関係]

事業名称	「夏の子供を守る運動」啓発運動		
事業実施期間	令和 3 年 7 月 1 日～令和 3 年 8 月 3 1 日	未定 (年 月 頃)	
事業実施場所	町内各所		
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	「夏の子供を守る運動」7月号町広報紙へ掲載。 役場庁舎前、スポーツセンター前にのぼり掲示 7月29日(木)夜間パトロール		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催 ()		

市町村民会議名 (湯浅町青少年育成町民会議)

[3 青少年への直接的な啓発活動]

事業名称	「ふれあい標語」募集		
事業実施期間	令和 3 年 7 月 1 日～令和 3 年 9 月 2 日	未定 (年 月 頃)	
事業実施場所	各小・中学校及び高等学校、町内		
事業対象	青少年・その他 (町内在住者、在勤者成年)	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	すべての子ども達が、家庭や地域において健やかに育つ町を目指していく ことに願いを込めて標語募集を実施。 標語のテーマは「家族のふれあい」「地域のきずな」		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催 ()		

[4 研修会、講演会、シンポジウム]

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月 頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催 ()		

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名 湯浅町青少年育成町民会議

記入者(担当者) 笹 尾 繁

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。

なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	親子ふれあい事業
事業概要	●目的…保護者と共に足並みをそろえる健全育成の取り組み ●内容…防災、介護体験、自然体験等 ●日程…7～8月頃 ●対象者…小・中・保護者 ●予算…250,000円 ●事業実施区分…市町村民会議単独・共催(P T A)
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	設定参加人数に達するか。事業に対する個人負担の設定
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	P T A との連携強化
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	

(様式1)

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票

市町村民会議名 (広川町青少年育成町民会議)
(令和3年12月1日現在)

名 称	広川町青少年育成町民会議		設置年月日	H元年7月3日	
所 在 地	〒643-0071和歌山県有田郡広川町広1500番地				
電 話 番 号	0737-23-7795	FAX番号	0737-63-3081		
E-mail		ホームページ			
代 表 者 名	田中 歩 役職名 会長 (充て職の場合は公職を記入)				
事 務 局	広川町教育委員会 (担当者 谷口 愛)				
会 費 徴 収	有 (個人 円・団体 円・賛助 円) ・ ☒				
会 員 数	39		寄付金	有 ☒	
総会の開催	毎年定期的に開催(5月頃) ・ 不定期開催 ・ 開催していない				
市町村民大会の開催	毎年定期的に開催(10月頃) ・ 不定期開催 ・ 開催していない				
活動単位について	小学校区・中学校区・地域単位・ <u>地域単位での取り組みなし</u>				
各地区ごとの取り組みについて (上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。)					
組 織 図 (総会の資料等あれば添付してください。)					
決算額&予算額	令和2年度決算額 279,958円		令和3年度予算額 466,000円		
市町村からの運営補助	令和2年度 225,958円		令和3年度 460,000円		

(様式2)

青少年育成推進員等に関する調査票

市町村民会議名 (広川町青少年育成町民会議)
(令和3年12月1日現在)

青少年育成推進員等の名称		青少年育成県民運動推進委員			
青少年育成推進員等の人数 (1)人	内 訳	男 女 別	男性 1人	女性 人	
		年 齢 別	30歳未満	人	
			30以上60歳未満	人	
			60歳以上	1人	
設置年月日		昭和・平成 年 月 日			
委嘱者 (設置主体)		(公社)和歌山県青少年育成協会			
設置根拠		青少年育成県民運動推進委員設置要綱			
任 期		2年			
報酬等の有無		有 ☒			
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他 ()			
	支出金額	円 (年額 月額)			
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。		(事業名および事業概要)			

(様式3)

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名（広川町青少年育成町民会議）

〔1 イベント関係〕

事業名称	広川町子どもリーダー研修会「わくわくサマーキャンプ」		
事業実施期間	令和3年8月6日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	白崎青少年の家 ほか		
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	班活動でのレクリエーション、工作、野外炊事等を通して、親睦の輪や連帯意識を深めてリーダーを育成する。 ※8月20日に実施の予定だったが、有田地方でも新型コロナウイルス感染症が急拡大したため直前に中止となった。8月6日中高生リーダーの打合せのみ開催。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

市町村民会議名（広川町青少年育成町民会議）

事業名称	冬の広川町子どもリーダー研修会②わくわくタイムボードゲームで遊ぼう！		
事業実施期間	令和4年1月29日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	広川町観光・地域交流センターいなむらの杜		
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	小学校低学年のいなむらの杜わくわくタイムのイベント参加者への指導等、スタッフとして活動することを通して、リーダーとしてのスキルアップを目指す。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

〔2 広報・啓発関係〕

事業名称	冬の広川町子どもリーダー研修会①「クリスマス会deけんしゅうかい」		
事業実施期間	令和3年12月18日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	広川町観光・地域交流センターいなむらの杜		
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	小学校低学年以下対象のわくわくクリスマス会において、スタッフとして活動することを通して、リーダーとしてのスキルアップを目指す。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

事業名称	青少年健全育成標語募集		
事業実施期間	令和3年6月～10月	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他（町民一般）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	健全育成標語募集（小学生の部、中学生の部）後、標語審査会開催 入選・佳作は青少年健全推進大会にて発表、表彰 入選・佳作は作品を一覧にして健全育成啓発に活用		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

市町村民会議名（広川町青少年育成町民会議）

事業名称	健全育成物資配布啓発		
事業実施期間	令和3年11月6日～7日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	広川町民体育館前		
事業対象	青少年・ <u>その他</u> （町民一般）	既存・新規区分	<u>既存</u> 新規
事業概要	健全育成標語一覧、チューリップ球根（啓発物資） 配布		
事業実施区分	<u>市町村民会議単独</u> ・ 共催()		

〔3 青少年への直接的な啓発活動〕

事業名称	声かけ・サポート運動		
事業実施期間	学校のある期間（特に、水・金曜日の下校時）		未定（ 年 月頃）
事業実施場所	広川町内各地		
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	児童の下校時に町内各地で老人会の方々に街頭に立ってもらい、児童に挨拶など声を掛けると同時に不審者などから児童を守る活動。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

市町村民会議名（広川町青少年育成町民会議）

〔4 研修会、講演会、シンポジウム〕

事業名称	広川町人権啓発・青少年育成推進大会		
事業実施期間	令和3年10月9日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	耐久中学校講堂		
事業対象	☒ 青少年・ ☒ その他（保護者、関係者）	既存・新規区分	☒ 既存 新規
事業概要	青少年育成功労者感謝状贈呈、青少年健全育成標語入選者発表・表彰、中学生の主張、「人権の詩」発表 ※縮小開催のため、例年講演会は中止		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ ☒ 共催(子ども会、PTA、人権啓発推進委員会、教育委員会)		

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名

記入者(担当者)

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。

なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	
事業概要	●目的… ●内容… ●日程… ●対象者… ●予算… ●事業実施区分…市町村民会議単独・共催()
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	

(様式1)

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票

市町村民会議名 (有田川町青少年育成町民会議)
(令和3年12月1日現在)

名 称	有田川町青少年育成町民会議		設置年月日	H20年1月24日	
所 在 地	〒643-0153 有田郡有田川町中井原136-2 有田川町教育委員会社会教育課内				
電 話 番 号	0737-22-4513	FAX番号	0737-32-4827		
E-mail	n.syakaikyoku@town.aridagawa.lg.jp	ホームページ			
代 表 者 名	野田 義文 役職名 会長 (充て職の場合は公職を記入)				
事 務 局	有田川町教育委員会内 (担当者 網代 竜介)				
会 費 徴 収	無				
会 員 数	17名		寄付金	無	
総会の開催	毎年定期的に開催(6月頃)				
市町村民大会の開催	開催していない				
活動単位について	地域単位での取り組みなし				
各地区ごとの取り組みについて (上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲で記入下さい。)	有田川町青少年育成町民会議事業 ・総会 (年1回) ・理事会 (年1～2回) ・夏の子どもを守る運動 (毎年7月1日) ・夏の子どもを守る運動啓発活動 (7月1日～8月31日) ・サイクルマナーアップ啓発活動 ・自主事業 (有田川町少年メッセージ発表会) ・和歌山県青少年育成協会事業への参加 等				
組 織 図 (総会の資料等あれば添付してください。)	加盟団体等 和歌山県青少年育成推進委員・有田川町校長会・有田川町教育委員会・有田川町社会教育委員・和歌山県立有田中央高等学校・有田川町PTA連絡協議会・有田川町少年センター・有田川町議会・有田川町公民館連絡協議会・有田川町民生児童委員会・有田川町区長会連合会・有田川町老人クラブ・人権養護委員・湯浅警察署・有田川町長 会長(1名) 副会長(1名) 理事(若干名) 監事(2名) 会計(1名)				
決算額&予算額	令和2年度決算額 60,939 円		令和3年度予算額 274,000 円		
市町村からの運営補助	令和2年度 133,000 円		令和3年度 133,000 円		

(様式2)

青少年育成推進員等に関する調査票

市町村民会議名 (有田川町青少年育成町民会議)
(令和3年12月1日現在)

青少年育成推進員等の名称					
青少年育成推進員等の人数 () 人	内 訳	男 女 別	男性 人	女性 人	
		年 齢 別	30歳未満		人
			30以上60歳未満		人
			60歳以上		人
設置年月日		昭和・平成 年 月 日			
委嘱者 (設置主体)					
設置根拠					
任 期		年			
報酬等の有無		有 無			
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他 ()			
	支出金額	円 (年額 月額)			
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があれば記入下さい。		(事業名および事業概要)			

(様式 3)

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名 (有田川町青少年育成町民会議)

[1 イベント関係]

事業名称	有田川町少年メッセージ発表会		
事業実施期間	令和3年 8月 21日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所	金屋文化保健センター		
事業対象	青少年・その他 (一般)	既存・新規区分	既存
事業概要	中学生が日頃の生活の中で感じた家族や友人、地域の人々に対する思いや感謝、あるいは感動したり感銘を受けた経験、さらには将来への決意などを自分の言葉で表現することを通じて、同世代の青少年が互いに理解し合い、大人が中学生への正しい理解を深め、郷土の未来を担う若い世代の育成を図ることを目的とし、令和3年度は町内中学校から7名の方にメッセージを発表してもらいました。 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため来場者を限定して開催)		
事業実施区分	市町村民会議単独		

[2 広報・啓発関係]

事業名称	夏の子どもを守る運動啓発活動		
事業実施期間	令和3年 7月 1日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	スーパー松源吉備店 入口前		
事業対象	青少年・その他（一般）	既存・新規区分	既存
事業概要	青少年の非行防止、健全育成、水の事故防止等を図る事を目的とし、また、夏の子どもを守る運動の一環として、町民会議会員による啓発グッズの配布と声かけを行う。 （雨天のため開催中止）		
事業実施区分	市町村民会議単独		

市町村民会議名 (有田川町青少年育成町民会議)

[3 青少年への直接的な啓発活動]

事業名称	サイクルマナーアップ啓発活動		
事業実施期間	令和3年 9月 24日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	スーパーセンターオークワ有田川店		
事業対象	青少年・その他（ 一般 ）	既存・新規区分	既存
事業概要	サイクルマナーアップ啓発活動 青少年の自転車に対するマナーの向上及び防犯啓発のため、チラシ及びグッズを配布し呼びかけを行う。		
事業実施区分	共催（ 有田川町少年センター ）		

[4 研修会、講演会、シンポジウム]

事業名称	※例年、他団体と共催で行うが、コロナ禍のため中止した。		
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

(様式4)

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名 有田川町青少年育成町民会議

記入者(担当者) 網代 竜介

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。

なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	有田川町少年メッセージ発表会
事業概要	●目的…「少年たちが今、何を考え、どう生きようとしているか」を訴えることにより、青少年に対する正しい理解と信頼を深め、併せて、郷土の未来を背負う若い世代の健全な育成を図ることを目的に開催する。 ●内容…町内中学生による少年メッセージの作品の中から審査を行い、その内優秀作品に選ばれた生徒については、発表会にて発表をしてもらう。 ●対象者…中学生7名程度 ●事業実施区分…市町村民会議単独
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	来場者(聴衆)が少ない。 時期によっては学業で忙しく参加出来ない生徒がいる。
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	来場者については、PTA連絡協議会及び人権機関有田川と共催での講演会を1部で行い、2部に発表会を行うことで来場者を増加させている。 時期の問題については、事前に各学校の行事日程を確認し、可能な限り全員が出席してもらえる日で発表会の日を決定する。
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	青少年が、生活の中で何を感じ・考え・どんな希望を抱いているのかを、自分の言葉で語るにより、参加者の方々に青少年に対する理解と関心を深めるとともに、青少年の社会参加と意識啓発の促進を図ることができた。

(様式1)
青少年育成市町村民会議組織に関する調査票
 市町村民会議名 (御坊市青少年育成市民会議)
 (令和3年12月1日現在)

名 称	御坊市青少年育成市民会議		設置年月日	H 6年7月6日	
所 在 地	〒644-0002 和歌山県御坊市茜367				
電 話 番 号	0738-23-5525		F A X 番 号	0738-24-0528	
E - m a i l	kyoishakyo@city.gobo.lg.jp		ホームページ		
代 表 者 名	三浦 源吾 役職名 御坊市長 (充て職の場合は公職を記入)				
事 務 局	御坊市教育委員会生涯学習課 (担当者 森 真人)				
会 費 徴 収	有 (個人 円・団体 円・賛助 円) (無)				
会 員 数	約280人		寄付金	有 (無)	
総会の開催	毎年定期的に開催(月頃)・不定期開催 (開催していない)				
市町村民大会の開催	毎年定期的に開催(月頃)・不定期開催 (開催していない)				
活動単位について	小学校区・中学校区・地域単位・地域単位での取り組みなし				
各地区ごとの取り組みについて (上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。)	[御坊補導委員会]…研修会、七夕祭り街頭補導、夏・冬・春期大型店等巡視、道成寺会式、花火大会・御坊祭等巡視、御坊小学校あいさつ・セーフティーネット活動 [湯川地区青少年健全育成連絡協議会]…研修会、街頭補導・巡視、他 [藤田地区青少年健全育成連絡協議会]…道成寺会式での街頭補導、理事会・総会、教育講演会、夏季夜間巡回街頭補導、安全安心パトロール、あいさつ運動への協力 [河南地区青少年健全育成連絡協議会]…定期的補導巡視、夏季休業中補導巡視、花火大会補導巡視、交通安全並びに環境美化啓発看板作成、健全育成標語募集、会員研修会、地域の環境美化活動 [名田地区青少年健全育成連絡協議会]…グラウンドゴルフ大会、夏季夜間パトロール、街頭指導 ※令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響で一部実施していない。				
組 織 図 (総会の資料等あれば添付してください。)	御坊市青少年育成市民会議 会 御坊補導委員 絡 協 議 会 湯川地区 健全育成 連絡少 絡 協 議 会 藤田地区 健全育成 連絡少 議 会 河南地区 補導連絡 協議少 導 連 絡 協 議 会 名田地区 健全育成 補少				
決算額&予算額	令和2年度決算額 175,000円		令和3年度予算額 229,000円		
市町村からの運営補助	令和2年度決算額 175,000円		令和3年度予算額 229,000円		

(様式2)
青少年育成推進員等に関する調査票
 市町村民会議名 (御坊市青少年育成市民会議)
 (令和3年12月1日現在)

青少年育成推進員等の名称			
青少年育成推進員等の人数 ()人	内 訳	男 女 別	男性 人 女性 人
		年 齢 別	30歳未満 人
			30以上60歳未満 人
		60歳以上 人	
設置年月日		昭和・平成 年 月 日	
委嘱者(設置主体)			
設置根拠			
任 期		年	
報酬等の有無		有 無	
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他 ()	
	支出金額	円 (年額 月額)	
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。		(事業名および事業概要)	

(様式3)

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名(御坊市青少年育成市民会議)

〔1 イベント関係〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定(年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

〔2 広報・啓発関係〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定(年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

市町村民会議名(御坊市青少年育成市民会議)

〔3 青少年への直接的な啓発活動〕

事業名称	補導委員会巡視活動(通年)		
事業実施期間	R3年 4月 1日～ R4年 3月 31日	未定(年 月頃)	
事業実施場所	御坊市内		
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	下記のとおり補導センター及び各地区補導委員会を通じて実施。 4月：道成寺会式巡視 5月：JR各駅一斉街頭補導(※R3年度新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止) 7月：夏季休業期間街頭巡視 8月：夏季休業期間街頭巡視 10月：各地区祭礼行事巡視(※R3年度新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止) JR各駅一斉街頭補導(※R3年度新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止) 12月：冬季休業期間街頭巡視 1月：冬季休業期間街頭巡視 3月：春季休業期間街頭巡視		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催(御坊広域青少年補導センター)		

〔4 研修会、講演会、シンポジウム〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定(年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名 御坊市青少年育成市民会議

記入者(担当者) 森 真人

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。

なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	青少年育成地区組織活動事業
事業概要	●目的…市内各地区における青少年健全育成 ●内容…市内の5つの中学校区にある補導委員会を中心とした青少年育成連絡協議会に「青少年の健全育成に関する事業」を委託する。(主な活動内容は、各地域内の街頭補導や夜間パトロール、夏の子どもを守る運動、祭礼時の補導活動、委員研修、地域啓発活動などを行っている。) ●日程…毎年4月1日から翌年の3月31日まで ●対象者…青少年を対象に、各地域の補導員、町内会役員、学校関係者、保護者など活動 ●予算…年間150,000円(1地区30,000円) ●事業実施区分…市町村民会議単独 共催()
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	各地区によって活動に違いがある。事務局が各中学校にあるが、一地域で事務局を補導委員会が担当している。そのため、活動が補導委員会に限られ、学校や町内会役員、保護者との連携が十分ではない。
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	学校との連携を働きかける。
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	近隣の町では、役場が事務局を担当しているが、本市では、5つの地区青少年育成連絡協議会等が自主的運営をしている点で大きな評価が出来る。一方で、市民会議が名前だけの組織となっているため、委託金を出すだけで地区任せの事業となっている。 事務事業の見直しで行政改革を進めてきた結果、担当者が不足して十分な取組ができなくなっている。

（様式１）

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票

市町村民会議名（美浜町青少年育成町民会議）
（令和３年１２月１日現在）

名 称	美浜町青少年育成町民会議		設置年月日	H 2 1 年 6 月 2 5 日	
所 在 地	〒644-0044 日高郡美浜町大字和田1138番地の177（美浜町中央公民館内）				
電 話 番 号	0738-22-7309	F A X 番号	0738-23-5063		
E - m a i l		ホームページ			
代 表 者 名	田 淵 稔		役職名	会長（充て職の場合は公職を記入）	
事 務 局	美浜町教育委員会 教育課 生涯学習班（担当者 中村 厚美）				
会 費 徴 収	有（個人 円・団体 円・賛助 円） ・ ☐ 無				
会 員 数	2 3 名		寄付金	有 ・ ☐ 無	
総会の開催	☒ 毎年定期的に開催（5月頃） ・ 不定期開催 ・ 開催していない				
市町村民大会の開催	毎年定期的に開催（ 月 頃 ） ・ 不定期開催 ・ ☐ 開催していない				
活動単位について	小学校区・中学校区・地域単位 ・ ☒ 地域単位での取り組みなし				
各地区ごとの取り組みについて （上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。）					
組 織 図 （総会の資料等あれば添付してください。）	構成団体等：青少年育成県民運動推進委員、補導委員会、 小中学校・こども園、小中学校・こども園 PTA、 社会教育委員会、民生児童委員協議会、 母親こどもクラブ、保護司会・更生保護女性会、 町・教育委員会				
決算額&予算額	令和２年度決算額 1 8 , 0 0 0 円		令和３年度予算額 1 , 8 0 3 , 6 1 0 円		
市町村からの運営補助	令和２年度 7 0 , 0 0 0 円		令和３年度 7 7 0 , 0 0 0 円		

（様式２）

青少年育成推進員等に関する調査票

市町村民会議名（美浜町青少年育成町民会議）
（令和３年１２月１日現在）

青少年育成推進員等の名称		美浜町青少年育成町民会議委員			
青少年育成推進員等の人数 （ 2 3 ）人	内 訳	男 女 別	男性 1 7 人	女性 6 人	
		年 齢 別	3 0 歳未満	0 人	
			3 0 以上6 0 歳未満	1 2 人	
			6 0 歳以上	1 1 人	
設置年月日		昭和・ ☒ 平成 2 1 年 6 月 2 5 日			
委嘱者（設置主体）		美浜町教育委員会			
設置根拠		美浜町青少年育成町民会議規約			
任 期		2 年			
報酬等の有無		有 ☐ 無 ☒			
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他（ ）			
	支出金額	円（ 年 額 月 額 ）			
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。		(事業名および事業概要)			

(様式3)
青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名 (美浜町青少年育成町民会議)

[1 イベント関係]

事業名	イルカとYOU遊		
事業実施期間	令和3年7月28日(水)	未定(年 月頃)	
事業実施場所	太地町(ドルフィン・ベイス)		
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	☒ 新規
事業概要	ドルフィンスイム体験 自然とのふれあいを通じて、子ども達の豊かな心をはぐくむことを目的とし、 トレーナー指導のもとイルカの生態や体の仕組みを学び、一緒に泳ぐ体験を実施。 対象は、小学校5、6年生		
事業実施区分	市町村民会議単独・ ☒ 共催 (美浜町教育委員会)		

市町村民会議名 (美浜町青少年育成町民会議)

[2 広報・啓発関係]

事業名称	夏の子どもを守る運動		
事業実施期間	令和元3年 7月1日～令和元年 8月31日	未定(年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他(町民)	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	町広報誌による広報 「夏の子どもを守る運動」の記事を記載した広報誌を各戸配布 町内放送による広報 夏休み期間中(毎日)午後6時帰宅を促す内容を放送		
事業実施区分	市町村民会議単独・ ☒ 共催 (美浜町教育委員会・美浜町青少年補導委員連絡協議会)		

[1 イベント関係]

事業名称	スキー体験スクール 雪と遊ぼう!		
事業実施期間	令和 年 月 日～平成 年 月 日	未定(年 月頃)	
事業実施場所	岐阜県郡上市(郡上高原スキー場)		
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	☒ 新規
事業概要	雪国体験 自然とのふれあいを通じて子ども達の豊かな心をはぐくむことを目的として、 雪国でのスキー体験を実施。 対象は、小学校6年生 令和4年2月実施予定でしたが、コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
事業実施区分	市町村民会議単独・ ☒ 共催 (美浜町教育委員会)		

[4 研修会、講演会、シンポジウム]

事業名称	美浜町青少年非行防止研修会		
事業実施期間	令和 年 月 日～平成 年 月 日	未定(年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他(町民会議構成団体等)	既存・新規区分	☒ 新規
事業概要	コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
事業実施区分	市町村民会議単独・ ☒ 共催 (美浜町教育委員会・美浜町青少年補導委員連絡協議会)		

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名

記入者(担当者)

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。

なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	
事業概要	●目的… ●内容… ●日程… ●対象者… ●予算… ●事業実施区分…市町村民会議単独・共催()
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	

(様式1)

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票

市町村民会議名 (日高町青少年総合対策本部)
(令和3年12月1日現在)

名 称	日高町青少年総合対策本部	設置年月日	S52年7月13日
所 在 地	〒649-1213 和歌山県日高郡日高町高家626		
電 話 番 号	(0738)63-3812	FAX番号	(0738)63-3353
E-mail	fukami.m@town.wakayama-hidaka.lg.jp	ホームページ	
代 表 者 名	松本秀司	役職	名本部長(町長)
事 務 局	日高町教育委員会教育課生涯学習係(担当者深海増弘)		
会 費 徴 収	有(個人 円・団体 円・賛助 円)・ ☒ 無		
会 員 数		寄付金	有 ☒ 無
総会の開催	毎年定期的に開催(5月頃)・不定期開催・開催していない		
市町村民大会の開催	開催していない		
活動単位について	地域単位での取り組みなし		
各地区ごとの取り組みについて (上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。)	☐ 地域ふれあい活動 地域が主体となり、大人から子どもまで参加できる活動(世代間交各地区ごとの取り組み組流活動)を取り組んでもらうことで、地域の活性化や青少年の健全育 みについて成を図る。青少年総合対策本部では、活動にかかる補助を行っている 活動例：区内美化活動、区内ベタンク大会等		
組 織 図 (総会の資料等あれば添付してください。)			
決算額&予算額	令和2年度決算額	令和3年度予算額	
市町村からの運営補助	令和2年度	令和3年度	

(様式2)

青少年育成推進員等に関する調査票

市町村民会議名 (日高町青少年総合対策本部)
(令和3年12月1日現在)

青少年育成推進員等の名称				
青少年育成推進員等の人数 (41)人	内 訳	男 女 別	男性 37人 女性 4人	
		年 齢 別	30歳未満	人
			30以上60歳未満	20人
			60歳以上	21人
設置年月日		昭和52年7月13日		
委嘱者(設置主体)		日高町青少年総合対策本部		
設置根拠		日高町青少年総合対策本部設置規程		
任 期		1年		
報酬等の有無		無		
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他()		
	支出金額	円(年額 月額)		
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。		(事業名および事業概要)		
		委嘱された年度の青少年対策基本方針及び事業実施計画について審議するとともに、以下の重点項目及び推進事業を各関係機関において積極的に推進する。 ①健全育成活動 ②非行防止活動 ③子どもを守る運動 ④あいさつ運動 ⑤社会環境浄化活動 市町村・各地域単位での⑥交通事故防止活動		

(様式3)

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名（日高町青少年総合対策本部）

〔1 イベント関係〕

事業名称	青少年健全育成標語		
事業実施期間	令和3年12月日～ 令和4年2月	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	日高町中央公民館(審査及び表彰式)		
事業対象	青少年・その他（一般町民）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	町内の児童・生徒及び一般町民を対象に「青少年健全育成」をテーマにした標語を募集し小学生、中学生、一般の各部門で一席・二席・佳作を選び表彰する。事業概要一席作品については、町広報誌に掲載するとともに看板にして掲示し、広く町民の意識啓発を行う。		
事業実施区分	市町村民会議単独共催（日高町教育委員会、日高町青少年補導連絡協議会）		

〔2 広報・啓発関係〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

市町村民会議名（日高町青少年総合対策本部）

〔3 青少年への直接的な啓発活動〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

〔4 研修会、講演会、シンポジウム〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名 日高町青少年総合対策本部

記入者（担当者）

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。

なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	
事業概要	●目的… ●内容… ●日程… ●対象者… ●予算… ●事業実施区分…市町村民会議単独・共催()
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	

(様式1)

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票

市町村民会議名 (由良町青少年育成町民会議)

(令和3年12月1日現在)

名 称	由良町青少年育成町民会議		設置年月日	S 4 0 年 4 月 1 日	
所 在 地	〒649-1111 和歌山県日高郡由良町大字里1220番地の1				
電 話 番 号	0738-65-1800		F A X 番号	0738-65-3290	
E - m a i l			ホームページ		
代 表 者 名	寒川 正美 役職名 由良町教育長 (充て職の場合は公職を記入)				
事 務 局	由良町教育委員会教育課 (担当者 鈴木 隆弘)				
会 費 徴 収	有 (個人 円・団体 円・賛助 円) ・ ☒ 無				
会 員 数	2 9 人 (教育長・事務担当者含む)		寄付金	有 ☒ 無	
総会の開催	毎年定期的に開催(5月頃) ・ 不定期開催 ・ 開催していない				
市町村民大会の開催	毎年定期的に開催(月頃) ・ 不定期開催 ・ ☒ 開催していない				
活動単位について	小学校区・中学校区・地域単位・ ☒ 地域単位での取り組みなし				
各地区ごとの取り組みについて (上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。)	由良町青少年育成町民会議事業 ・昼夜間パトロール ・夏の子供を守る運動対策会議 ・一行詩事業 ・ふれあい映画会 ・ラジオ体操参加賞贈呈				
組 織 図 (総会の資料等あれば添付してください。)	構成団体：由良町青少年育成推進委員・由良町補導委員 日高地方青少年育成県民運動推進委員 (由良地区推進員) 役員 会長 1名 副会長 2名 監事 2名				
決算額&予算額	令和2年度決算額 5 3 2 , 2 9 8 円		令和3年度予算額 7 1 3 , 0 0 0 円		
市町村からの運営補助	令和2年度 4 0 0 , 0 0 0 円		令和3年度 5 0 0 , 0 0 0 円		

(様式2)

青少年育成推進員等に関する調査票

市町村民会議名 (由良町青少年育成町民会)

(令和3年12月1日現在)

青少年育成推進員等の名称		由良町青少年育成推進委員			
青少年育成推進員等の人数 (8) 人	内 訳	男 女 別	男性 5 人	女性 3 人	
		年 齢 別	3 0 歳未満	人	
			3 0 以上 6 0 歳未満	6 人	
			6 0 歳以上	2 人	
設置年月日		☒ 昭和・平成 4 0 年 4 月 1 日			
委嘱者 (設置主体)		由良町教育委員会			
設置根拠		由良町青少年育成町民会議要綱			
任 期		2 年			
報酬等の有無		☒ 有 無			
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・ ☒ 報酬・報償・その他 ()			
	支出金額	1 0 , 0 0 0 円 (☒ 年額 月額)			
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。		(事業名および事業概要) ・昼夜間パトロール 補導委員と合同で、学校の長期休暇中に町内パトロールを実施。 ・一行詩事業 町内在住の小・中学生対象に募集。テーマやその他内容を推進委員会で決定する。募集期間終了後、表彰作品を決定し表彰する。 ・雪国体験事業 町内在住の小学校5年から中学校2年生を対象に、スキー実習や体験学習を宿泊つきで実施。宿舎で行う研修は、推進員も担当している。			

(様式3)

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名（由良町青少年育成町民会）

〔1 イベント関係〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

〔2 広報・啓発関係〕

事業名称	一行詩		
事業実施期間	令和3年12月～令和4年 2月	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	由良町内		
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	由良町に在住する小・中学生を対象に身近な事柄について、自分の言葉で表現してもらい、周りを思いやる気持ちを再確認する機会をつくることを目的とし、毎年、テーマを決定し、作品を募集する。 小学校低学年・小学校高学年・中学校に部門を分けて、優秀作品を表彰する。		
事業実施区分	市町村民会議単独		

市町村民会議名（由良町青少年育成町民会）

〔3 青少年への直接的な啓発活動〕

事業名称			
事業実施期間	令和2年4月 1日～令和4年 3月31日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	由良町内（青色回転灯車両使用）		
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	青少年の非行及び事故を防止するためのパトロールを実施する。 学校の長期休暇期間中の昼夜間に実施。午後4時～または午後9時～ ・春休み中 全 6回 ・夏休み中 全 8回 ・冬休み中 全 7回		
事業実施区分	共催（由良町教育委員会）		

〔4 研修会、講演会、シンポジウム〕

事業名称	ふれあい映画会		
事業実施期間	令和3年8月 7日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	由良町中央公民館		
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	町民向けに子供を対象としたものと大人を対象としたものの2作品を上映する。		
事業実施区分	共催（由良町社会福祉協議会）		

(様式4)

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名 由良町青少年育成町民会議

記入者(担当者) 由良町教育委員会教育課 鈴木

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。

なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	一行詩
事業概要	●目的…自分の気持ちを文章で表現することで、自分自身を再認識する機会を与え、豊かな人間性を育てる。 ●内容…テーマを決定し、一行詩に表した作品を募集する。また、優秀作品は表彰し、広報する。 ●日程…毎年12月から2月にかけて ●対象者…町内在住の小・中学生 ●予算…100,000円 ●事業実施区分…市町村民会議単独
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	現状なし。
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	当事業を継続できるように努める。
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	この事業を通じて、子ども達がテーマに沿って自分で考えて、心温まる作品がたくさん応募されていることは、子ども達の心の成長に役立っていると考えている。

（様式1）

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票

市町村民会議名（印南町青少年健全育成町民会議）
（令和3年12月1日現在）

名 称	印南町青少年健全育成町民会議		設置年月日	S H 年4月27日	
所 在 地	〒649-1534 和歌山県日高郡印南町印南2009-1				
電 話 番 号	0738-42-1700	F A X 番号	0738-42-1577		
E - m a i l	koyama03@town.wakayama-inami.lg.jp	ホームページ			
代 表 者 名	東 昌弘		役職名（充て職の場合は公職を記入）		
事 務 局	印南町教育委員会 教育課		（担当者 係長 古山 博朗）		
会 費 徴 収	有（個人 円・団体 円・賛助 円） 無				
会 員 数	23人		寄付金	有 無	
総会の開催	毎年定期的に開催(5月頃)・不定期開催・開催していない				
市町村民大会の開催	毎年定期的に開催(月頃)・不定期開催・開催していない				
活動単位について	小学校区・中学校区・地域単位・地域単位での取り組みなし				
各地区ごとの取り組みについて （上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲で ご記入下さい。）					
組 織 図 （総会の資料等あれば添付してください。）					
決算額&予算額	令和2年度決算額 650,061円		令和3年度予算額 2,472,000円		
市町村からの運営補助	令和2年度 50,060円		令和3年度 600,000円		

（様式2）

青少年育成推進員等に関する調査票

市町村民会議名（印南町青少年健全育成町民会議）
（令和3年12月1日現在）

青少年育成推進員等の名称		印南町青少年健全育成町民会議理事			
青少年育成推進員等の人数 （ 23 ）人	内 訳	男 女 別	男性 22 人	女性 1 人	
		年 齢 別	3 0 歳未満 0 人		
			3 0 以上 6 0 歳未満 17 人		
			6 0 歳以上 6 人		
設置年月日		昭和・平成 2年 4月 27日			
委嘱者（設置主体）		印南町教育委員会			
設置根拠		印南町青少年健全育成町民会議規約			
任 期		2 年			
報酬等の有無		有 無			
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他（ ）			
	支出金額	円（ 年額 月額 ）			
市町村・各地域単位での 推進委員の具体的な 業務があればご記入下さい。		(事業名および事業概要) 印南町青少年健全育成町民会議では、体験型学習事業、ジュニアリーダー育成事業、あいさつ声かけ運動の標語募集事業を行っています。その中で、推進委員には、各事業の内容について議論をしてもらい意見を取り入れながら事業を推進しています。			

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名 (印南町青少年健全育成町民会議)

市町村民会議名 ()

〔 1 イベント関係 〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

〔 3 青少年への直接的な啓発活動 〕

事業名称	夏の子どもを守る運動「愛のパトロール」		
事業実施期間	令和3年7月20日～令和3年8月17日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所	印南町内		
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	県で行なわれている夏の子どもを守る運動の期間に合わせて、夏休み期間中の夜間パトロールを実施している。 印南町青少年健全育成町民会議が主体となって、印南町補導委員会、各学校のPTAと連携しながら実施をしている。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催(印南町補導委員会、各学校PTA)		

〔 2 広報・啓発関係 〕

事業名称	あいさつ声かけ運動標語募集・表彰式		
事業実施期間	募集 令和3年7月7日～令和3年9月3日	未定 (年 月頃)	
	表彰式 令和3年10月27日		
事業実施場所	印南町公民館		
事業対象	青少年・その他 (町内小中学生)	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	印南町内の小中学生からテーマに沿ったあいさつ声かけの標語を募集し、その中から最優秀賞・優秀賞・入選作品を選考し表彰を行う。 児童、生徒にあいさつの大切さを考える機会を作るとともに表彰された作品のポスターを地域の集会所等で掲示してもらい地域全体にあいさつの大切さを浸透させることを目的としている。 また、児童・生徒と地域が多くあいさつを交わすことで繋がりが強くなり防犯の効果も期待できる。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

〔 4 研修会、講演会、シンポジウム 〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名 印南町青少年健全育成町民会議

記入者(担当者) 教育課 係長 古山 博朗

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。

なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	ドルフィンスイム体験事業
事業概要	●目的…イルカとのふれあいを通じて、命の尊さを学ぶことで、児童の健全育成を目的とする。 ●内容…東牟婁郡太地町における、イルカと一緒に泳ぐ、触れ合うといった体験 ●日程…夏休み期間 ●対象者…小学校4年生対象 ●予算…約170,000円 ●事業実施区分…市町村民会議単独、共催()
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	夏場の実施となるため、熱中症対策が課題となる。
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	参加者にこまめに水分補給をさせることと、今後は必要に応じて引率に保健師の同行も考えたい。
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	参加者からの感想はとても良い。また、印南町青少年健全育成町民会議の事業の柱として体験型学習を行っているが、このドルフィンスイム体験事業は、普段の生活では体験できないことを児童に体験させてあげれるので今後も継続していきたいと考えている。

(様式1)

和歌山県青少年育成事業データ調査票

1 青少年育成市町村民会議組織について

(令和4年1月5日現在)

名 称	みなべ町青少年育成町民会議	設置年月日	平成17年5月27日
所 在 地	〒645-0026 和歌山県日高郡みなべ町谷口301-4		
電 話 番 号	0739-74-3134	FAX番号	0739-74-2418
E-mail			
代 表 者 名	天野 仁	役職名	会長 (充て職の場合は公職を記入)
事 務 局	みなべ町教育委員会	(担当者	前田一樹)
会 費 徴 収	有(個人 円・団体 円・賛助 円)	無	
会 員 数	89名	寄付金	有 無
活動単位について (該当する部分に○印を 付けてください。)	小学校区・中学校区・地域単位・地域単位での取り組みなし		
各地区ごとの取り組みについて (上記で解答いただいた 地域ごとの取り組みを 把握している範囲でご 記入下さい。)	【全地区対象事業】 ・夏の子どもを守る運動 ・夜間パトロール 【地区単位事業】 (南部・岩代地区)・園児芋ほり体験 (上南部地区)・コロナ禍により実施事業なし (高城地区)・クリスマスケーキ配布 (清川地区)・子どもの日お祝い お菓子配布 ※全地区ごとに夏休み夜間パトロール 縮小して実施		
組 織 図 (総会の資料等あれば 添付してください。)	別紙総会資料参照		
決算額&予算額	令和2年度決算額 648,431 円	令和3年度予算額	900,000 円
市町村からの運営補助	令和2年度 800,000 円	令和3年度	0 円→繰越金が多いため

2 青少年育成推進員等について

(令和3年12月1日現在)

青少年育成推進員等の名称			
青少年育成推進員等の人数 ()人	内 訳	男女別	男性 人 女性 人
		年齢別	30歳未満 人
			30以上60歳未満 人
			60歳以上 人
設置年月日		昭和・平成 年 月 日	
委嘱者(設置主体)			
設置根拠			
任 期		年	
報酬等の有無		有 無	
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他()	
	支出金額	円(年額 月額)	
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。		(事業名および事業概要)	

(様式2)

和歌山県青少年育成事業データ調査票

市町村民会議名（みなべ町青少年育成町民会議）

事業名称	総会		
事業実施期間	令和3年6月4日～令和3年6月4日	未定（	年 月頃）
事業実施場所	みなべ町生涯学習センター		
事業対象	青少年・ ☐ その他（ ☐ 会員）	既存・新規区分	☒ 既存 新規
事業概要	令和2年度 事業経過報告、決算及び監査報告 令和2年度 各支部事業及び決算報告 役員改選 令和3年度 事業計画（案）、予算（案）審議 （書面議決）		
事業分類	1	事業実施区分	☒ 市町村民会議単独 共催（

事業名称	夏の子どもを守る運動		
事業実施期間	令和3年7月1日～令和3年8月31日	未定（	年 月頃）
事業実施場所	みなべ町内		
事業対象	☒ 青少年・その他（	既存・新規区分	☒ 既存 新規
事業概要	夏休みは、子どもたちが学校生活を離れ、開放的な気分になるため、非行に走ったり、交通事故や水の事故の犠牲になったりしやすい時期。「一声」かけて、地域みんなの力で子どもたちを守る運動を広げる。 夜間巡視は規模を縮小して実施。		
事業分類	4	事業実施区分	☒ 市町村民会議単独 共催（

※コロナ禍により、各種イベントは実施出来ず。

（様式1）
青少年育成市町村民会議組織に関する調査票
市町村民会議名（日高川町青少年育成町民会議）
（令和3年12月1日現在）

名 称	日高川町青少年育成町民会議		設置年月日	H18年 6月29日	
所 在 地	〒649-1323 和歌山県日高郡日高川町小熊2416				
電 話 番 号	0738-22-8816	FAX番号	0738-24-0154		
E-mail		ホームページ			
代 表 者 名	熊谷 重美 役職名 会長 （充て職の場合は公職を記入）				
事 務 局	日高川町教育委員会 教育課 （担当者 小瀬 知洋 ）				
会 費 徴 収	有（個人 円・団体 円・賛助 円）・無				
会 員 数	40名		寄付金	有 無	
総会の開催	毎年定期的に開催（6月頃）・不定期開催 ・開催していない				
市町村民大会の開催	毎年定期的に開催（月頃）・不定期開催 ・開催していない				
活動単位について	小学校区・中学校区・地域単位・地域単位での取り組みなし				
各地区ごとの取り組みについて （上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。）	※現在、旧町村単位に実施していた主な事業については、教育課や旧町村単位にある公民館の各事業としての実施となり、地区ごとの主催事業はなく、関連事業となっている。				
組 織 図 （総会の資料等あれば添付してください。）	構成団体：青少年育成県民運動推進員・各学校PTA・補導委員会・ 民生児童委員連絡協議会・町教育委員会・ 町社会教育委員会・町子ども会連絡会				
決算額&予算額	令和2年度決算額 55,450円		令和3年度予算額 2,859,000円		
市町村からの運営補助	令和2年度 55,450円（補助残額戻入）		令和3年度 2,550,000円		

（様式2）
青少年育成推進員等に関する調査票
市町村民会議名（日高川町青少年育成町民会議）
（令和3年12月1日現在）

青少年育成推進員等の名称			
青少年育成推進員等の人数 （ ）人	該当なし		人
			人
			人
			60歳以上 人
設置年月日		昭和・平成 年 月 日	
委嘱者（設置主体）			
設置根拠			
任 期		年	
報酬等の有無		有 無	
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他（ ）	
	支出金額	円（ 年額 月額 ）	
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。		(事業名および事業概要)	

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名（日高川町青少年育成町民会議）

〔1 イベント関係〕

事業名称	イルカとY.O.U・遊		
事業実施期間	令和3年7月21日及び7月30日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	太地町 ドルフィンベイス・くじら博物館		
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	癒し効果があると考えられるイルカとのスイミングを通じ、感動や団体行動での規則を学ぶことを目的に実施。 ※対象小学5年生		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催(日高川町教育委員会)		

〔2 広報・啓発関係〕

事業名称	夏の子どもを守る運動		
事業実施期間	令和3年7月1日～令和3年8月31日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	町内全域		
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	・ 帰宅を促す町内放送の実施 ・ 夜間巡視パトロールの実施 ・ 啓発チラシ全戸配布		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催(日高川町教育委員会)		

市町村民会議名（日高川町青少年育成町民会議）

〔3 青少年への直接的な啓発活動〕

事業名称	地域声かけあいさつ運動		
事業実施期間	令和3年4月 日～ 令和4年3月 日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	町内全域 ただし、小学校区単位に実施。		
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	小学校区単位に登下校してくる児童生徒にあいさつや声かけをしながら見守りする活動を実施。参加協力者は青少年育成町民会議委員、補導委員、民生児童委員。月初めの登校日（8、4月を除く）と、11月の子ども・若者育成支援強調月間にあわせ、11月中の月曜日を設定。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

〔4 研修会、講演会、シンポジウム〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	該当なし		
事業対象			
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

(様式4)

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名 日高川町青少年育成町民会議

記入者(担当者) 小瀬 知洋

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。

なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	ぶちサバイバルキャンプ
事業概要	●目的…自然の中で、心身ともにたくましい子どもを育てることを目的とし、野外炊事やテント泊を通じて考える力、取り組みへの辛抱強さと積極性、知識と工夫、とっさの状況判断力を養う。 ●内容…野外炊事(羽釜ごはん、アマゴ調理等)、川遊び、テント張り、竹串づくり、弓矢づくり体験、非常食試食会 など ●日程…1泊2日(夏休み) ●対象者…小学5・6年生 ●予算…約14万円(参加費4万、助成10万) ●事業実施区分…共催(教育委員会、実行委員会)
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	例年、夏休みに実施しているが、昨年度、今年度とも新型コロナウイルスの影響により実施できていない。自然の中で、心身ともにたくましい子ども育てることを目的とした事業で、今後も継続させたい事業であるが、昨今のような状況下でも、どのような対策をとれば実施可能であるかという点などが課題である。
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	新規体験内容の検討をするとともに、上記のような課題解決に取り組み、実施できるよう検討していかなければならない。
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	特記事項なし

（様式1）

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票

市町村民会議名（田辺市青少年育成市民会議）
（令和3年12月1日現在）

名 称	田辺市青少年育成市民会議	設置年月日	H ²⁹ 53 年 12 月 9 日
所 在 地	〒646-0028 田辺市高雄一丁目23番1号		
電 話 番 号	0739-26-4908	F A X 番 号	0739-25-6029
E - m a i l	shougai@city.tanabe.lg.jp	ホ ー ム ペ ー ジ	
代 表 者 名	碓井聖二	役職名	会長（充て職の場合は公職を記入）
事 務 局	田辺市教育委員会 生涯学習課（担当者 谷本）		
会 費 徴 収	有（個人 円・団体 円・賛助 円）・ ☒ 無		
会 員 数	130 人	寄付金	有 ☒
総会の開催	毎年定期的に開催（6月頃）・不定期開催・開催していない		
市町村民大会の開催	毎年定期的に開催（7月頃）・不定期開催・開催していない		
活動単位について	小学校区・中学校区・ <u>地域単位</u> ・地域単位での取り組みなし		
各地区ごとの取り組みについて （上記で回答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。）	校区・地区協議会総会及び委員会（役員会）、教育講演会、街頭（巡回）指導、登下校指導、危険箇所点検 等		
組 織 図 （総会の資料等あれば添付してください。）	※組織図がありませんので、別紙規約を添付します。		
決算額&予算額	令和2年度決算額 1,557,246 円	令和3年度予算額 1,549,000 円	
市町村からの運営補助	令和2年度 1,480,000 円	令和3年度 1,480,000 円	

（様式2）

青少年育成推進員等に関する調査票について

市町村民会議名（田辺市青少年育成市民会議）
（令和3年12月1日現在）

青少年育成推進員等の名称	該当なし			
青少年育成推進員等の人数 （ ）人	内 訳	男女別	男性 人	女性 人
		年齢別	30歳未満	人
			30以上60歳未満	人
			60歳以上	人
設置年月日	昭和 ・ 平成 年 月 日			
委嘱者（設置団体）				
設置根拠				
任 期	年			
報酬等の有無	有 無			
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他（ ）		
	支出金額	円（ 年額 月額 ）		
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。				

(様式3)

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名（田辺市青少年育成市民会議）

〔1 イベント関係〕

事業名称	令和3年度 田辺市青少年健全育成市民大会		
事業実施期間	令和3年7月31日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	紀南文化会館		
事業対象	青少年・ <u>その他</u> （育成指導者、一般等）	既存・新規区分	<u>既存</u> 新規
事業概要	大会テーマ「地域のつながりが創る豊かな家庭教育」 記念公演 ＜ジョイフルコンサート＞ ～楽しく有意義なひとときを！～ 田辺市立田辺第二小学校合唱部 田辺市立東陽中学校吹奏楽部 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、無観客で主催者等が中心になっ て実施した。記念講演については、事前に個別に撮影し、当日会場内で放 映した。		
事業実施区分	<u>市町村民会議単独</u> 共催（ ）		

〔2 広報・啓発関係〕

事業名称	明るい笑顔街いっぱい運動		
事業実施期間	年 月 日（毎月1日実施）	未定（H 年 月頃）	
事業実施場所	各校区・地区毎		
事業対象	青少年・その他（育成指導者、一般等）	既存・新規区分	<u>既存</u> 新規
事業概要	田辺市全体で各校区・地区協議会（市青少年育成市民会議委員・PTA・教職 員・教育委員会職員等）毎に、児童生徒が登校時、大人が街頭に立ってあ いさつ運動を展開（毎月1日）		
事業実施区分	市町村民会議単独・ <u>共催</u> （ ）		

市町村民会議名（田辺市青少年育成市民会議）

〔3 青少年への直接的な啓発活動〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独・共催（ ）		

〔4 研修会、講演会、シンポジウム〕

事業名称	令和3年度情報モラル研修会		
事業実施期間	令和3年10月28日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	紀南文化会館小ホール		
事業対象	青少年・ <u>その他</u> （育成指導者、一般等）	既存・新規区分	<u>既存</u> 新規
事業概要	講演 演題：『安心して使うために知っておきたいネットのリスク』 講師：篠原 嘉一（しのはら かいち）氏 NIT 情報技術推進ネットワーク（株）代表 ネット見守り隊特別監視員 大阪府教育委員会ネット対応アドバイザー 兵庫県人権啓発アドバイザー		
事業実施区分	市町村民会議単独・ <u>共催</u> （ ）		

(様式4)

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議名 田辺市青少年育成市民会議

記入者(担当者) 谷本 敬介

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。

なお、該当する事業がない場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	情報モラル研修会(スマホやネットに潜む危険性について学習する)
事業概要	●目的…日々深化する情報化社会への適切な対応を学び、子どもが犯罪に巻き込まれないようにするため ●内容…「子どもたちに身近なスマホやSNS、インターネット等の注意点や安全な使い方を教えて頂く」 ●日程…毎年10月下旬 ●対象者…市民会議委員、各PTA会員、子どもクラブ関係者、学校関係者 ●予算…10万円(交通費含) ●事業実施区分…市町村民会議単独・ <u>共催</u> (未定)
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	毎年実施している事業であるが、特に、機器の進化や新しいアプリ等に大人がついていけないことが大きな課題である。保護者や大人の知識や意識が低くかったが、回を重ねるたびに徐々に高まってきており、危険性に対する認識も深まってきているが、高齢者に対する啓発活動は難しい面がある。
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	大人対象の講演会であったが、児童生徒も対象にし、子どもと大人が一緒になってさらに研修し、スマホやSNS、インターネット等の危険性や安全な使用方法について理解を深めていきたい。
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	一定の成果をおさめていると考えているが、機器等が日々進化しているので、研修を継続して行かなければならないと考えている。

(様式1)

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票

市町村民会議名(白浜町青少年育成町民会議)
(令和3年12月1日現在)

名 称	白浜町青少年育成町民会議		設置年月日	S 6 2 年 3 月 1 5 日	
所 在 地	〒 6 4 9 - 2 3 2 4 和歌山県西牟婁郡白浜町十九淵226番地の12				
電 話 番 号	0 7 3 9 - 4 5 - 2 1 1 7		F A X 番 号	0 7 3 9 - 4 5 - 3 4 4 3	
E - m a i l	jidokan@town.shirahama.lg.jp		ホームページ	ホームページなし	
代 表 者 名	梅本 昌宏 役職名 会長 (充て職の場合は公職を記入)				
事 務 局	白浜町立児童館(担当者:赤松 収)				
会 費 徴 収	有(個人 円・団体 円・賛助 円) ☒ 無				
会 員 数	36(団体・個人)		寄付金	有 ☒ 無	
総会の開催	☒ 毎年定期的に開催(5月頃) ☐ 不定期開催 ☐ 開催していない				
市町村民大会の開催	☒ 毎年定期的に開催(3月頃) ☐ 不定期開催 ☐ 開催していない				
活動単位について	小学校区・中学校区・ ☒ 地域単位 地域単位での取り組みなし				
各地区ごとの取り組みについて (上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。)	町内に14地区協議会があり、地区協が中心となり、地域、学区の青少年の健全育成の取り組みをおこなっている。 (取り組み内容) ・地域の危険箇所の調査 ・地域の自治会や公民館の分館と連携し、地域の活性化にかかわる活動や青少年健全育成にかかわる事業				
組 織 図 (総会の資料等あれば添付してください。)	町民会議組織図 三 役…会長1人・副会長3人・事務局長1人 役 員…上記を除く会計1人・監査2人 理 事…上記役員を除く地区協議会、自治会、PTA、親子クラブ育成委員会、民生児童委員会、保護司会、婦人会、警察、町、学校から12人 会員数…36団体				
決算額&予算額	令和2年度決算額 856,967円		令和3年度予算額 1,113,000円		
市町村からの運営補助	令和2年度 900,000円		令和3年度 900,000円		

(様式2)

青少年育成推進員等に関する調査票

市町村民会議名(白浜町青少年育成町民会議)
(令和3年12月1日現在)

青少年育成推進員等の名称		白浜町青少年育成委員会			
青少年育成推進員等の人数 (54)人	内 訳	男 女 別	男性 36人	女性 18人	
		年 齢 別	30歳未満	0人	
			30以上60歳未満	44人	
			60歳以上	10人	
設置年月日		平成18年 3月 1日			
委嘱者(設置主体)		白浜町青少年総合対策本部長(町長)			
設置根拠		白浜町青少年総合対策本部設置規則			
任 期		2年			
報酬等の有無		☒ 有 ☐ 無			
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・ ☒ 報酬・報償・その他()			
	支出金額	10,000円(☒ 年額 ☐ 月額)			
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。		(事業名および事業概要) 1. 巡回補導活動 ①育成委員定例夜間補導…各地区で第3土曜日に1時間程度巡回 ②夏季特別夜間補導…7月中旬、白良浜周辺を巡回 ③花火大会夜間補導(花火大会の中止により不実施) ④各地区の秋祭り宵宮夜間補導(秋祭り中止により不実施) 2. 広報啓発活動 夏の子供をまもる運動の広報啓発活動 ・町内5カ所でPR用のビラ配布 ・広報巡回活動(6日間) 3. 環境整備活動 ①子ども絵画展の開催 ②JR 紀伊富田駅前駐輪場改修要望 4. 健全育成活動 ①自転車通学生・夜間街頭交通安全指導 ②駅前駐輪場マナー指導 ・第2火曜日にJR 白浜駅、JR 紀伊富田駅で指導 ・4月・9月・1月にJR 日置駅で指導 5. 定例理事会 各月の第4木曜日に開催			

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名（白浜町青少年育成町民会議）

〔2 広報・啓発関係〕

事業名称	「夏の子供をまもる運動」街頭広報啓発活動		
事業実施期間	令和3年7月19日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	白浜町内のスーパー5カ所		
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	「夏の子供をまもる運動」期間中に町内5カ所のスーパーで街頭広報啓発活動をおこなう。（啓発チラシの配布等）		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（白浜町教育委員会・白浜町青少年センター・白浜町青少年育成委員会）		

〔2 広報・啓発関係〕

事業名称	危険箇所調査		
事業実施期間	令和3年11月	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	白浜町内各所（通学路・公園等）		
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	通学路等に危険箇所がないかを地区協議会（14協議会）から提出してもらい、それを町民会議役員で確認をおこない、町に危険箇所改善の要望書を提出。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

市町村民会議名（白浜町青少年育成町民会議）

〔3 青少年への直接的な啓発活動〕

事業名称	白浜子ども育成通信発行		
事業実施期間	第1回：令和3年8月 第2回：令和4年3月（発行予定）	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	白浜町内		
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	白浜子ども育成通信を発行（年2回）し、町民会議の活動や各小中学校の取り組みなどを紹介。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

〔4 研修会、講演会、シンポジウム〕

事業名称	青少年健全育成推進大会		
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定（令和4年3月頃）	
事業実施場所	白浜町内		
事業対象	青少年・その他（町民会議関係者及び地域住民）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	「地域ぐるみで子どもを守ろう、育てよう」をテーマとして講演会を実施し、青少年健全育成の研修の場とする。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名 白浜町青少年育成町民会議

記入者(担当者) 事務局 赤松 収

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。
 なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	白浜町中学生議会
事業概要	●目的…中学生が町議場で自由な発想で町に対して、意見発表や提言をすることで、行政や議会の仕組み等を知り、町政に興味を持つことで、より一層、今後の学校生活や生徒会活動にいかせることを目的に開催する。 ●内容…町内4中学校から各2人の中学生議員を選出。地域、環境、観光、防災のことなど中学生の視点から意見、要望などを町に対して発表・質問をする。 ●日程…年1回(令和3年8月24日開催) ●対象者…町内中学生 ●予算…2万5千円 ●事業実施区分…共催(町民会議・町・教育委員会・議会)
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	毎年夏休み期間中の開催を予定しているが、クラブの地区大会、県大会等を考慮しながら、町当局との日程調整に苦慮している。 また、生徒数の減少に伴い、特に過疎地域の中学校からの議員選出が困難になってきている。
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	継続をしていくためには、学校の協力が不可欠であるので、開催時期なども含め、協議していきたい。
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	当該事業は、中学生が直接町に対して質問や提言を行う機会を創出し、行政や議会の仕組みを知ることができることから、学校関係者や保護者からも好評をいただいている取り組みである。

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票

市町村民会議名（上富田町青少年育成町民会議）
（令和3年12月1日現在）

名 称	上富田町青少年育成町民会議		設置年月日	S H 54年11月10日	
所 在 地	〒649-2192 和歌山県西牟婁郡上富田町朝来758-1				
電 話 番 号	(0739) 47-5930		F A X 番号	(0739) 47-4339	
E - m a i l	kyoishogai@town.kamitonda.lg.jp		ホームページ		
代 表 者 名	上 羽 寛 役職名 会 長 (充て職の場合は公職を記入)				
事 務 局	上富田町教育委員会事務局 社会教育班内（担当者 瀧本 拓哉）				
会 費 徴 収	有（個人 円・団体 円・賛助 円）・無				
会 員 数	3 5 0名		寄付金	有 無	
総会の開催	毎年定期的に開催(6月頃)・不定期開催・開催していない				
市町村民大会の開催	毎年定期的に開催(月頃)・不定期開催・開催していない				
活動単位について	小学校区・中学校区・地域単位・地域単位での取り組みなし				
各地区ごとの取り組みについて (上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。)	町内小学校区毎（5校区）において校区協議会を組織し、学校と連携し会議や各種行事を行ない、青少年の健全育成に努める。また、中学校や高校においても、当会や小学校などと連携をしながら地域に根ざした活動を行っている。				
組 織 図 (総会の資料等あれば添付してください。)	別紙のとおり				
決算額&予算額	令和2年度決算額 1, 0 5 8, 1 0 9円		令和3年度予算額 3, 6 1 5, 0 0 0円		
市町村からの運営補助	令和2年度 2 1 2, 0 0 0円		令和3年度 2 6 5, 0 0 0円		

青少年育成推進員等に関する調査票

市町村民会議名（上富田町青少年育成町民会議）
（令和3年12月1日現在）

青少年育成推進員等の名称			
青少年育成推進員等の人数 (2) 人	内 訳	男 女 別	男性 2 人 女性 人
		年 齢 別	3 0 歳未満 人
			3 0 以上 6 0 歳未満 1 人
			6 0 歳以上 1 人
設置年月日		昭和・平成 年 月 日	
委嘱者（設置主体）			
設置根拠			
任 期		年	
報酬等の有無		有 無	
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他（ ）	
	支出金額	円（ 年額 月額 ）	
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。		(事業名および事業概要)	

(様式3)
 青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名（上富田町青少年育成町民会議）

〔 1 イベント関係 〕

事業名称	新春子ども議会		
事業実施期間	令和4年1月15日（予定）	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	町役場議事堂		
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	☒ 既存 ☐ 新規
事業概要	小学生が自由な発想による意見発表、提言をする経験をととして行政や議会の認識を培う事を目的とする。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ ☒ 共催(上富田町、上富田町教育委員会)		

〔 2 広報・啓発関係 〕

事業名称	子どもを守る運動		
事業実施期間	通年	事業実施期間	
事業実施場所	町内全域		
事業対象	青少年・ ☒ その他（ 町民等 ）	既存・新規区分	☒ 既存 ☐ 新規
事業概要	夏休み及び冬休み前には「子どもを守る運動」のチラシを作成し小中学校等を通じ家庭に配布。夏休み前には地域の方々に対し事故防止等の協力を呼びかけるため、町内のスーパー数箇所において小学生による街頭啓発を実施。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ ☒ 共催(補導委員連絡会 他)		

市町村民会議名（上富田町青少年育成町民会議）

〔 3 青少年への直接的な啓発活動 〕

事業名称	夜間巡回補導		
事業実施期間	通年	通年	
事業実施場所	町内全域		
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	☒ 既存 ☐ 新規
事業概要	各種イベント時・年末・春休み期間中における夜間巡回や下校時にパトロール車による巡回を実施。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ ☒ 共催(補導委員連絡会 他)		

〔 4 研修会、講演会、シンポジウム 〕

事業名称	青春シンポジウム2021		
事業実施期間	令和4年3月19日（予定）	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	上富田文化会館		
事業対象	青少年・ ☒ その他（ ）	既存・新規区分	☒ 既存 ☐ 新規
事業概要	町内に住んでいる高校生（近隣高校から各代表1名）により、ふるさとの宝探し（人・自然・文化etc・・・）や自分たちが住みたい町を創るために何が必要かななどを語り合う。ふるさとを見つめなおす機会や、高校生たちの熱い想いを参加者に聞いてもらい、また高校生との意見交換の場となっている。		
事業実施区分	☒ 市町村民会議単独 ・ ☐ 共催()		

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名 上富田町青少年育成町民会議

記入者(担当者) 事務局 瀧本 拓哉

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。

なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	出会いふれあい体験教室 (令和3年度はコロナ禍で事業中止により令和元年度の実績を掲載)
事業概要	●目的…相互の子ども達が訪問し交流することにより、協定市町村の文化、歴史、風習の学習やスポーツ交流を通じて災害時における共助の精神と社会に貢献したいという気持ちを育み、子ども達の健全な育成に努める。 ●内容…お互いの町の視察及びスポーツ交流。 ●日程…上富田町→津幡町(令和元年8月10日～12日) 津幡町→上富田町(令和元年11月30日～12月1日) ●対象者…上富田町18名 津幡町 40名 ●予算… 1,759,000円 ●事業実施区分…市町村民会議単独
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	事業を実施するにあたり多額の予算を確保する必要があるが、助成制度の活用は限られており、町行政等からの補助金に頼らざるを得ない現状である。
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	津幡町の団体等とさらに連携を図りながら子どもたちに関わる情報を収集し、出来るだけ多くの住民や企業の方に理解をいただきながら支援の輪を広げていく必要がある。
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	当団体関係者主導ではなく、本事業の企画や運営にいたるまで多くの住民や企業の方々の協力により実施できたことで、さらに住民総ぐるみで健全育成活動に取り組む気運が高まった。

（様式1）

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票

市町村民会議名（すさみ町青少年育成町民会議）
（令和3年12月1日現在）

名 称	すさみ町青少年育成町民会議		設置年月日	SH 年 月 日
所 在 地	〒649-2621 すさみ町周参見4120-1			
電 話 番 号	0739-55-3037	FAX番号	0739-55-3123	
E-mail		ホームページ		
代 表 者 名	山 本 芳 生 役職名 会長（充て職の場合は公職を記入）			
事 務 局	すさみ町教育委員会（担当者 和 田 正 英 ）			
会 費 徴 収	有（個人 円・団体 円・賛助 円）・無 ☒			
会 員 数	22人		寄付金	有 ☐ 無 ☒
総会の開催	毎年定期的に開催（ 5月頃）・不定期開催・開催していない			
市町村民大会の開催	毎年定期的に開催（ 月頃）・不定期開催・開催していない			
活動単位について	小学校区・中学校区・地域単位、地域単位での取り組みなし			
各地区ごとの取り組みについて （上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。）				
組 織 図 （総会の資料等あれば添付してください。）				
決算額&予算額	令和2年度決算額 532,721円		令和3年度予算額 524,092円	
市町村からの運営補助	令和2年度 300,000円		令和3年度 300,000円	

（様式2）

青少年育成推進員等に関する調査票

市町村民会議名（すさみ町青少年育成町民会議）
（令和3年12月1日現在）

青少年育成推進員等の名称		すさみ町青少年育成町民会議委員			
青少年育成推進員等の人数 （ 22 ）人	内 訳	男 女 別	男性 19人	女性 3人	
		年 齢 別	30歳未満	2人	
			30以上60歳未満	14人	
			60歳以上	6人	
設置年月日		昭和・平成 年 月 日			
委嘱者（設置主体）		すさみ町教育委員会			
設置根拠					
任 期		2年			
報酬等の有無		有 ☐ 無 ☒			
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他（ ）			
	支出金額	円（ 年額 月額 ）			
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。		(事業名および事業概要)			

(様式3)

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名 (すさみ町青少年育成町民会議)

市町村民会議名 ()

〔 1 イベント関係 〕

事業名称	青少年健全育成スポーツ大会野球の部		
事業実施期間	令和3年12月4日～ 令和3年12月4日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所	若もの広場		
事業対象	青少年・その他 (小学生)	既存・新規区分	(既存) 新規
事業概要	紀南地方の少年スポーツクラブが集まり試合を行う。		
事業実施区分	(市町村民会議単独) ・ 共催()		

〔 2 広報・啓発関係 〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

〔 3 青少年への直接的な啓発活動 〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

〔 4 研修会、講演会、シンポジウム 〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

(様式4)

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名 すさみ町青少年育成町民会議

記入者(担当者) 和田 正 英

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。
なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	青少年健全育成スポーツ大会
事業概要	●目的… 紀南地域の少年スポーツクラブの交流 ●内容… バレーボール、野球、サッカー ●日程… 冬期 ●対象者… 小学生(少年スポーツクラブ員) ●予算… 200,000円 ●事業実施区分…市町村民会議単独・共催()
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	

（様式1）
青少年育成市町村民会議組織に関する調査票
市町村民会議名（新宮市青少年育成会議）
（令和3年12月1日現在）

名 称	新宮市青少年育成会議		設置年月日	S 5 5 年 1 2 月 1 7 日	
所 在 地	〒 6 4 7 - 8 5 5 5 新宮市春日1-1				
電 話 番 号	0 7 3 5 - 2 3 - 3 3 6 6	F A X 番 号	0 7 3 5 - 2 1 - 5 2 9 8		
E - m a i l	s-gakusyu@city.shingu.lg.jp	ホームページ			
代 表 者 名	畑 林 守		役職名	会長（充て職の場合は公職を記入）	
事 務 局	新宮市教育委員会 生涯学習課（担当者 松岡 ）				
会 費 徴 収	無				
会 員 数	2 4 名		寄付金	無	
総会の開催	毎年定期的に開催（ 7 月頃）				
市町村民大会の開催	開催していない				
活動単位について	小学校区・地域単位				
各地区ごとの取り組みについて （上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。）	地区協議会の開催 毎月第3土曜日定例補導 各小学校学期初めに登校時の通学路に立ち声かけ運動				
組 織 図 （総会の資料等あれば添付してください。）	別紙参照				
決算額&予算額	令和2年度決算額 305,020円		令和3年度予算額 427,414円		
市町村からの運営補助	令和2年度 346,000円		令和3年度 346,000円		

（様式2）
青少年育成推進員等に関する調査票
市町村民会議名（新宮市青少年育成会議）
（令和3年12月1日現在）

青少年育成推進員等の名称		新宮市青少年育成会議			
青少年育成推進員等の人数 (24) 人	内 訳	男 女 別	男性 21人	女性 3人	
		年 齢 別	3 0 歳未満	0人	
			3 0 以上 6 0 歳未満	12人	
			6 0 歳以上	12人	
設置年月日		昭和55年12月17日			
委嘱者（設置主体）		新宮市教育委員会生涯学習課			
設置根拠		新宮市青少年育成会議会則に基づく			
任 期		2ヶ年			
報酬等の有無		無			
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他（ ）			
	支出金額	円（ 年額 月額 ）			
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。		(事業名および事業概要) 地区協議会の開催 毎月第3土曜日定例補導 各小学校学期初めに登校時の通学路に立ち声かけ運動			

(様式 3)

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名 (新宮市青少年育成会議)

[1 イベント関係]

事業名称	新熊野少年野球大会		
事業実施期間	令和3年10月16日・17日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所	くろしおスタジアム		
事業対象	青少年	既存・新規区分	既存
事業概要	少年野球大会		
事業実施区分	共催 和歌山県軟式野球連盟東牟婁支部・新宮信用金庫		

[2 広報・啓発関係]

事業名称	夏の子どもを守る運動		
事業実施期間	令和3年7月1日～令和3年8月31日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所	新宮市内		
事業対象	青少年	既存・新規区分	既存
事業概要	夏の子どもを守る運動啓発用パンフレットを児童・生徒・園児を通して各家庭に配布		
事業実施区分	共催 (少年相談センター・新宮市教育委員会)		

[3 青少年への直接的な啓発活動]

事業名称	さわやか朝の声かけ運動		
事業実施期間	各小学校学期開始日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所	新宮市内小学校の学期の初登校時の通学路		
事業対象	青少年	既存・新規区分	既存
事業概要	地域で子どもを見守り安全な街を目指すと共に、子ども達のマナー及びモラル等の低下予防とその啓発・向上などを目的として子どもたちに声かけを実施		
事業実施区分	共催 (各小学校・新宮市教育委員会)		

事業名称	育成会議第3土曜日定例街頭補導		
事業実施期間	毎月第3土曜日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所	新宮市内各小学校区に実施 (高田地区・熊野川地区を除く)		
事業対象	青少年	既存・新規区分	既存
事業概要	青少年の非行防止の為に、各地区協議会会員・補導協力員・少年相談センターが協力し夜間街頭補導を行う		
事業実施区分	共催 少年相談センター・新宮市教育委員会		

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定(年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名

記入者(担当者)

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。

なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	
事業概要	●目的… ●内容… ●日程… ●対象者… ●予算… ●事業実施区分…市町村民会議単独・共催()
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	

(様式1)

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票

市町村民会議名 (那智勝浦町青少年育成町民会議)
(令和3年12月1日現在)

名 称	那智勝浦町青少年育成町民会議		設置年月日	S 5 3 年 3 月 4 日	
所 在 地	〒649-5338 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町二河75番地				
電 話 番 号	0735-52-4686		F A X 番 号	0735-52-5272	
E - m a i l	koyoiku02@town.nachikatsuura.lg.jp		ホームページ		
代 表 者 名	上松 資弘 役職名 会長				
事 務 局	那智勝浦町教育委員会 生涯学習課 (担当者 米地 祐太郎)				
会 費 徴 収	無				
会 員 数			寄付金	無	
総会の開催	毎年定期的に開催(7月頃)				
市町村民大会の開催	開催していない				
活動単位について	地域単位				
各地区ごとの取り組みについて (上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。)	・交通安全教室 ・校外安全パトロール ・ボランティア活動 ・環境整備 ・不審者への対応 ・地域交流会の実施 これらの取組を、小中学校を中心とした7地区で取り組んでいる。				
組 織 図 (総会の資料等あれば添付してください。)	・那智勝浦町青少年推進委員 10名 ・那智勝浦町青少年育成町民会議理事 19名 ・那智勝浦町青少年育成町民会議評議員 16名 計 45名				
決算額&予算額	令和2年度決算額 367,376円		令和3年度予算額 634,410円		
市町村からの運営補助	令和2年度 460,000円		令和3年度 460,000円		

(様式2)

青少年育成推進員等に関する調査票

市町村民会議名 (那智勝浦町青少年育成町民会議)
(令和3年12月1日現在)

青少年育成推進員等の名称		那智勝浦町青少年育成推進委員			
青少年育成推進員等の人数 10人	内 訳	男 女 別	男性 8人	女性 2人	
		年 齢 別	30歳未満	人	
			30以上60歳未満	10人	
			60歳以上	人	
設置年月日		昭和53年4月1日			
委嘱者(設置主体)		那智勝浦町青少年育成町民会議 会長			
設置根拠		那智勝浦町青少年育成町民会議規約			
任 期		1年			
報酬等の有無		無			
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他 ()			
	支出金額	円 (年額 月額)			
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。		(事業名および事業概要) ・各地域青少年育成組織事務			

(様式3)

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名 (那智勝浦町青少年育成町民会議)

[1 イベント関係]

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

[2 広報・啓発関係]

事業名称	夏の子どもを守る運動啓発事業		
事業実施期間	令和3年7月1日～8月31日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所	町内		
事業対象	青少年・その他 (町民)	既存・新規区分	既存
事業概要	・町民会議の総会にて学校長へ個別に非行防止等の協力依頼及び児童・生徒へ啓発グッズを配布 ・町内放送、回覧にて啓発		
事業実施区分	共催(青少年センター・保護司会)		

市町村民会議名 (那智勝浦町青少年育成町民会議)

[3 青少年への直接的な啓発活動]

事業名称	青少年健全育成強調月間啓発事業		
事業実施期間	令和3年11月1日～11月30日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所	町内		
事業対象	青少年・その他 (町民)	既存・新規区分	既存
事業概要	・青少年健全育成標語の募集と表彰、回覧による広報		
事業実施区分	共催(青少年センター)		

[4 研修会、講演会、シンポジウム]

事業名称	SNS講座		
事業実施期間	年間を通して	未定 (年 月頃)	
事業実施場所	町内小中学校		
事業対象	青少年・その他 (保護者)	既存・新規区分	既存
事業概要	・外部講師を招聘し、SNSの現状と有効活用について学ぶ研修会		
事業実施区分	共催(那智勝浦町教育委員会 学校教育課)		

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名 那智勝浦町青少年育成町民会議

記入者(担当者) 米地 祐太郎

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。
 なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	他世代との交流事業
事業概要	●目的…講師を中学生や高校生にしてもらい、小学生を対象としてイベントを実施する。中高生は自分たちで企画・運営をすることによって、主体的に事業を展開する力を養う。また、参加する小学生は大人からではなく、歳の近い中高生が講師をすることにより、普段の学校生活とは違った雰囲気を味わえ、交流することができる。 ●内容…宝探しスタンプラリー ●日程…令和3年2月11日(木・祝) ●対象者…町内小学校児童 ●予算…約2万円 ●事業実施区分…共催 (地域ふれあいネットワーク実行委員会)
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	・イベントを運営するための準備に時間を要した。 ・定例会を利用して準備を進めてきたが、毎回来られる人数が異なる。 ・世代交代がある。
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	今回が初めての試みだったので、本番までのイメージがつかみにくい部分もあったが、毎年1回イベントを開催する予定なので、当日までの流れ等徐々に把握してもらい準備期間を短縮できるようにする。
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	問題点・課題等にも挙げたが、準備にかかった時間は多かったものの、初めての試みということもあり、慣れてくれば時間を短縮して準備ができるのではないかと思う。 本番に関しては、イベントが始まる前から参加する児童に話かけたり一緒に遊んだりして始まる頃にはすっかり打ち解けて仲良くなっていたので、スムーズにイベントへ入ることができた。 また進行自体にも特に問題はなく、終始楽しそうに参加していた。

(様式1)

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票

市町村民会議名(太地町青少年総合対策本部)
(令和3年12月1日現在)

名 称	太地町青少年総合対策本部		設置年月日	SH 年 月 日
所 在 地	〒649-5171 和歌山県東牟婁郡太地町太地3767-1			
電 話 番 号	0735-59-2335	FAX番号	0735-59-3375	
E-mail	kyouiku@town.taiji.lg.jp	ホームページ		
代 表 者 名	三軒 一高	役職名	町長 (充て職の場合は公職を記入)	
事 務 局	太地町教育委員会 (担当者 清水 郁弥)			
会 費 徴 収	有(個人 円・団体 円・賛助 円)・ <u>無</u>			
会 員 数		寄付金	有 <u>無</u>	
総会の開催	<u>毎年定期的に開催</u> (7月頃)・不定期開催・開催していない			
市町村民大会の開催	毎年定期的に開催(月頃)・不定期開催・ <u>開催していない</u>			
活動単位について	小学校区・中学校区・地域単位 <u>地域単位での取り組みなし</u>			
各地区ごとの取り組みについて (上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲で記入下さい。)				
組 織 図 (総会の資料等あれば添付してください。)				
決算額&予算額	令和2年度決算額 382,858	令和3年度予算額 990,000		
市町村からの運営補助	令和2年度 382,858	令和3年度 990,000		

(様式2)

青少年育成推進員等に関する調査票

市町村民会議名(太地町青少年総合対策本部)
(令和3年12月1日現在)

青少年育成推進員等の名称			
青少年育成推進員等の人数 (1) 人	内 訳	男 女 別	男性 1 人 女性 人
		年 齢 別	30歳未満 人
			30以上60歳未満 人
			60歳以上 1 人
設置年月日		昭和・平成 年 月 日	
委嘱者(設置主体)		太地町青少年育成町民会議	
設置根拠			
任 期		1 年	
報酬等の有無		<u>有</u> 無	
有の場合	支出金の名称	<u>活動費</u> 手当・報酬・報償・その他()	
	支出金額	10,000 円(<u>年額</u> 月額)	
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があれば記入下さい。		(事業名および事業概要)	
		後援事業 ・青年会主催「プチ夏祭り」 ・いさな通学合宿 ※令和3年度について、新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から上記後援事業は中止となった。	

(様式3)

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名（太地町青少年総合対策本部）

〔1 イベント関係〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

〔2 広報・啓発関係〕

事業名称	夏の子どもを守る運動		
事業実施期間	令和3年7月1日～ 令和3年8月31日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	町内		
事業対象	青少年・ <u>その他</u> （ 町民 ）	既存・新規区分	<u>既存</u> 新規
事業概要	夏の子どもを守る運動用チラシを回覧し、啓発を行う。 また小・中学校の夏休み期間中、3日毎に一回町内放送をかけて、 町民全体に子ども達の見守りを呼びかける。		
事業実施区分	<u>市町村民会議単独</u> ・ 共催（ ）		

市町村民会議名（太地町青少年総合対策本部）

〔3 青少年への直接的な啓発活動〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

〔4 研修会、講演会、シンポジウム〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名 太地町青少年総合対策本部

記入者(担当者) 清水 郁弥

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。

なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	ブチ夏祭り(青年会)
事業概要	●目的… ●内容… ●日程… ●対象者… ●予算… ●事業実施区分…市町村民会議単独・共催()
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	

(様式1)

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票

市町村民会議名 (古座川町青少年育成町民会議)
(令和3年12月1日現在)

名 称	古座川町青少年育成町民会議		設置年月日	H 6年 6月 10日	
所 在 地	〒649-4104 和歌山県東牟婁郡古座川町高池777番地 古座川町教育委員会内				
電 話 番 号	0735 - 72 - 3344	F A X番号	0735 - 72 - 2018		
E - m a i l	ryouno-001@town.kozagawa.lg.jp	ホームページ	なし		
代 表 者 名	中道 悟 役職名 教育長 (充て職の場合は公職を記入)				
事 務 局	所在地と同じ (担当者 漁野 貴洋)				
会 費 徴 収	無				
会 員 数	5人		寄付金	無	
総会の開催	不定期開催				
市町村民大会の開催	開催していない				
活動単位について	地域単位				
各地区ごとの取り組みについて (上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため取り組みなし。 (例年、古座川町地域間交流体験活動を実施)				
組 織 図 (総会の資料等あれば添付してください。)	特になし				
決算額&予算額	令和2年度決算額 50,000円		令和3年度予算額 290,985円		
市町村からの運営補助	令和2年度 0円		令和3年度 0円		

(様式2)

青少年育成推進員等に関する調査票

市町村民会議名 (古座川町青少年育成町民会議)
(令和3年12月1日現在)

青少年育成推進員等の名称		推進委員			
青少年育成推進員等の人数 (3) 人	内 訳	男 女 別	男性 3人	女性 0人	
		年 齢 別	30歳未満	0人	
			30以上60歳未満	2人	
			60歳以上	1人	
設置年月日		平成 6年 6月 10日			
委嘱者 (設置主体)		古座川町青少年育成町民会議			
設置根拠		規約第5条			
任 期		2年			
報酬等の有無		無			
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他 ()			
	支出金額	円 (年額 月額)			
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。		(事業名および事業概要) 古座川町青少年育成町民会議主催事業への協力			

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

事業名称			
事業実施期間		年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名

記入者（担当者）

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。

なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	
事業概要	●目的… ●内容… ●日程… ●対象者… ●予算… ●事業実施区分…市町村民会議単独・共催()
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	

市町村民会議名（北山村青少年育成村民会議）
（令和3年12月1日現在）

名 称	北山村青少年育成村民会議		設置年月日	S H 5 2 年 4 月 1 日	
所 在 地	〒647-1603 和歌山県東牟婁郡北山村大沼 6 6 番地				
電 話 番 号	0 7 3 5 - 4 9 - 8 0 1 0		F A X 番 号	0 7 3 5 - 4 9 - 2 1 1 5	
E - m a i l	kyoiku@vill.kitayamamura.lg.jp		ホームページ		
代 表 者 名	山 口 賢 二		役職名	会長（村長） (空て職の場合は公職を記入)	
事 務 局	北山村教育委員会		(担当者	東 光 延)	
会 費 徴 収	有（個人 円・団体 円・賛助 円）・無 ☒				
会 員 数			寄付金	有 ☐ 無 ☒	
総会の開催	毎年定期的に開催(月頃) ・ 不定期開催 ・ ☒ 開催していない				
市町村民大会の開催	毎年定期的に開催(月頃) ・ 不定期開催 ・ ☒ 開催していない				
活動単位について	小学校区・中学校区・地域単位・ ☒ 地域単位での取り組みなし				
各地区ごとの取り組みについて (上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。)					
組 織 図 (総会の資料等あれば添付してください。)					
決算額&予算額	令和2年度決算額		令和3年度予算額		
市町村からの運営補助	令和2年度		令和3年度		

(様式2)

青少年育成推進員等に関する調査票

市町村民会議名（北山村青少年育成村民会議）
（令和3年12月1日現在）

青少年育成推進員等の名称		北山村青少年育成推進委員			
青少年育成推進員等の人数 (1) 人		内 訳	男 女 別	男性 1 人	女性 人
			年 齢 別	3 0 歳未満	人
				3 0 以上 6 0 歳未満	人
				6 0 歳以上	1 人
設置年月日		昭和・平成 年 月 日			
委嘱者（設置主体）		北山村青少年育成村民会議会長			
設置根拠					
任 期		2 年			
報酬等の有無		有 ☒ 無 ☐			
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他（ ）			
	支出金額	円（ 年額 月額 ）			
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。		(事業名および事業概要)			

(様式3)

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名（北山村青少年育成村民会議）

〔 1 イベント関係 〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

〔 2 広報・啓発関係 〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

市町村民会議名（北山村青少年育成村民会議）

〔 3 青少年への直接的な啓発活動 〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

〔 4 研修会、講演会、シンポジウム 〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催（ ）		

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名 北山村青少年育成村民会議

記入者(担当者) 東 光 延

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。

なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	(特になし)
事業概要	●目的… ●内容… ●日程… ●対象者… ●予算… ●事業実施区分…市町村民会議単独・共催()
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	

(様式1)

青少年育成市町村民会議組織に関する調査票
市町村民会議名 (串本町青少年育成町民会議)
(令和3年12月1日現在)

名 称	串本町青少年育成町民会議		設置年月日	H18年 6月 1日	
所 在 地	〒649-3592 和歌山県東牟婁郡串本町サンゴ台690-5				
電 話 番 号	0735-67-7260	FAX番号	0735-67-7326		
E-mail		ホームページ			
代表者名	奥 護 役職名 会長				
事務局	串本町教育委員会教育課 (担当者 田村 浩平)				
会費徴収	有 (個人 円・団体 円・賛助 円) ☒ 無				
会 員 数	19人		寄付金	有 ☒ 無	
総会の開催	☒ 毎年定期的に開催(6月頃) ・ 不定期開催 ・ 開催していない				
市町村民大会の開催	毎年定期的に開催(月頃) ・ 不定期開催 ☒ 開催していない				
活動単位について	小学校区・中学校区・地域単位・地域単位での取り組みなし				
各地区ごとの取り組みについて (上記で解答いただいた地域ごとの取り組みを把握している範囲でご記入下さい。)					
組 織 図 (総会の資料等あれば添付してください。)	総会資料添付				
決算額&予算額	令和2年度決算額 2,520円		令和3年度予算額 291,000円		
市町村からの運営補助	令和2年度 0円		令和3年度 143,000円		

(様式2)

青少年育成推進員等に関する調査票
市町村民会議名 (串本町青少年育成町民会議)
(令和3年12月1日現在)

青少年育成推進員等の名称		串本町青少年育成町民会議委員			
青少年育成推進員等の人数 (19) 人	内 訳	男 女 別	男性 14 人	女性 5 人	
		年 齢 別	30歳未満	0 人	
			30以上60歳未満	7 人	
			60歳以上	12 人	
設置年月日		昭和・平成 年 月 日			
委嘱者 (設置主体)		教育長			
設置根拠		串本町青少年育成町民会議規約			
任 期		2 年			
報酬等の有無		有 ☒ 無			
有の場合	支出金の名称	活動費・手当・報酬・報償・その他 ()			
	支出金額	円 (年額 月額)			
市町村・各地域単位での推進委員の具体的な業務があればご記入下さい。		(事業名および事業概要)			

(様式3)

青少年育成主要事業に関する調査票

市町村民会議名 ()

〔 1 イベント関係 〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	イベントは実施できていない。		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

〔 2 広報・啓発関係 〕

事業名称	広報		
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所	公民館報		
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	ネットトラブル相談窓口等について広報誌（公民館報）にて周知		
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

市町村民会議名 ()

〔 3 青少年への直接的な啓発活動 〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

〔 4 研修会、講演会、シンポジウム 〕

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	市町村民会議単独 ・ 共催()		

特記すべき事業等に関する調査票

市町村民会議等名

記入者（担当者）

※ 貴市町村民会議で新規事業や特色のある事業等で他市町村の参考になるような事業について1つご記入ください。
 なお、該当する事業が無い場合は、実施してみたい事業をご記入ください。

事業名称	
事業概要	●目的… ●内容… ●日程… ●対象者… ●予算… ●事業実施区分…市町村民会議単独・共催()
問題点・課題等 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される問題点・課題点)	
今後の対応策 (実施してみたい事業を記入の場合は、予想される対応策)	
自己評価 (実施してみたい事業を記入の場合は、記入なし)	

(様式5)

地方青少年推進委員会主要事業に関する調査票

地方青少年推進委員会名 (和歌山市青少年育成推進員等連絡協議会)

[1 イベント関係]

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施分類	推進委員会単独 ・ 共催()		

[2 広報・啓発関係]

事業名称			
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施分類	推進委員会単独 ・ 共催()		

地方青少年推進委員会名 (和歌山市青少年育成推進員等連絡協議会)

[3 青少年への直接的な啓発活動]

事業名称			
事業実施期間	平成 年 月 日～平成 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施分類	推進委員会単独 ・ 共催()		

[4 研修会、講演会、シンポジウム]

事業名称			
事業実施期間	平成 年 月 日～平成 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施分類	推進委員会単独 ・ 共催()		

(様式5)

地方青少年推進委員会主要事業に関する調査票

地方青少年推進委員会名(海草地方青少年育成推進員等連絡協議会)

〔1 イベント関係〕

事業名称	「少年メッセージ2021」海草地方大会		
事業実施期間	令和3年6月19日(土)	未定(年 月頃)	
事業実施場所	海南nobinos		
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	管内9中学校代表生徒のメッセージ原稿審査会を行った。 審査により、金賞2名(県大会出場)銀賞3名、銅賞4名を決定した。		
事業実施区分	推進委員会単独 (共催) (海草地方子ども会連絡会)		

〔2 広報・啓発関係〕

事業名称	令和3年度 海草地方子供・若者育成支援巡回活動		
事業実施期間	令和3年11月5日(金)	未定(年 月頃)	
事業実施場所	海南市役所・紀美野町役場		
事業対象	青少年・その他 (海南市長・紀美野町教育長)	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	表敬訪問をして、知事メッセージを伝達し、青少年の健全育成について意見を 交わした。海南市の推進員5名、紀美野町の推進員3名、事務局3名の計11 名のキャラバン隊で訪問した。		
事業実施区分	推進委員会単独 (共催)		

地方青少年推進委員会名(海草地方青少年育成推進員等連絡協議会)

〔3 青少年への直接的な啓発活動〕

事業名称	該当事業なし		
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定(年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	推進委員会単独 ・ 共催()		

〔4 研修会、講演会、シンポジウム〕

事業名称	該当事業なし		
事業実施期間	年 月 日～ 年 月 日	未定(年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施区分	推進委員会単独 ・ 共催()		

(様式5)

地方青少年推進委員会組織及び事業調査

地方青少年推進委員会名 (伊都地方青少年育成県民運動推進委員会)

[1 イベント関係]

事業名称	少年メッセージ2022伊都地方発表大会		
事業実施期間	令和4年6月19日(日)	未定(年 月頃)	
事業実施場所	九度山町中央公民館		
事業対象	青少年、その他()	既存・新規区分	(既存) 新規
事業概要	- 管内全中学校にメッセージ原稿を募集 - 発表大会では、審査委員11名により原稿審査、発表審査を行い、優秀賞2名、奨励賞3名を決定 - 県大会に優秀賞の2名が出場		
事業実施区分	推進委員会単独・共催(各市町教育委員会)		

[1 イベント関係]

事業名称	伊都地方子ども地域体験交流事業		
事業実施期間	令和5年3月4日(土)・3月5日(日)	未定(年 月頃)	
事業実施場所	高野山		
事業対象	青少年、その他()	既存・新規区分	(既存) 新規
事業概要	- 管内小学校5・6年生(30名程度) - 阿字観体験 - ゴマ豆腐作り体験 - 奥の院見学 - 高野の火祭り見学		
事業実施区分	推進委員会単独・共催(伊都地方子ども育成実行委員会)		

[2 広報・啓発活動]

事業名称	「夏の子供を守る運動」		
事業実施期間	令和4年7月1日(月)～8月31日(土)	未定(年 月頃)	
事業実施場所	橋本市・かつらぎ町・九度山町・高野町		
事業対象	青少年、その他()	既存・新規区分	(既存) 新規
事業概要	①ポスター掲示 ②チラシ配布		
事業実施区分	推進委員会単独・共催(各市町教育委員会)		

[2 広報・啓発活動]

事業名称	「子供・若者育成支援強調月間」に伴う巡回活動(キャラバン隊)		
事業実施期間	令和4年11月2日(火)	未定(年 月頃)	
事業実施場所	橋本市・かつらぎ町・九度山町・高野町		
事業対象	青少年、その他(各市町長)	既存・新規区分	(既存) 新規
事業概要	①知事メッセージ伝達 ②各市町代表者との懇談会		
事業実施区分	推進委員会単独・共催(橋本市青少年育成市民会議)		

[4 研修会、後援会、シンポジウム]

事業名称	令和4年度伊都地方青少年育成県民運動推進委員会総会・第1回会議		
事業実施期間	令和4年5月9日(木)	未定(年 月頃)	
事業実施場所	伊都振興局 2階 中会議室		
事業対象	青少年、その他(推進委員・市町事務局)	既存・新規区分	(既存) 新規
事業概要	・公益社団法人和歌山県青少年育成協会から事業説明 ・令和3年度事業・決算報告について ・令和4年度事業・予算(案)について ・少年メッセージ2022伊都地方発表大会について		
事業実施区分	推進委員会単独・共催()		

[4 研修会、後援会、シンポジウム]

事業名称	令和4年度伊都地方青少年育成県民運動推進委員会第2回会議		
事業実施期間	令和4年10月18日(火)	未定(年 月頃)	
事業実施場所	伊都振興局 2階 中会議室		
事業対象	青少年、その他(推進委員・市町事務局)	既存・新規区分	(既存) 新規
事業概要	・子供・若者育成支援県民大会について ・子供・若者育成支援巡回活動隊(キャラバン隊)について ・少年メッセージ2023について		
事業実施区分	推進委員会単独・共催()		

〔 4 研修会、後援会、シンポジウム 〕

事業名称	令和4年度伊都地方青少年育成県民運動推進委員会第3回会議		
事業実施期間	令和5年2月22日(水)	未定(	年 月頃)
事業実施場所	伊都振興局 2階 中会議室		
事業対象	青少年・ <u>その他</u> (推進委員・市町事務局)	既存・新規区分	<u>既存</u> 新規
事業概要	・令和3年度の事業報告について ・令和4年度の事業計画(少年メッセージ等)について ・その他		
事業実施区分	<u>推進委員会単独</u> 共催()		

(様式5)

地方青少年推進委員会主要事業に関する調査票

地方青少年推進委員会名 (有田地方青少年育成推進委員等連絡協議会)

[1 イベント関係]

事業名称	「少年メッセージ2021」有田地方発表大会		
事業実施期間	令和 3年 6月 5日 ~ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所	きびドーム【有田郡有田川町下津野2021】		
事業対象	青少年 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	・青少年たちに対する大人の正しい理解を深めるとともに、郷土の未来を担う若い世代が自ら社会の一員としての自覚と責任を持っていくために、有田地方の中学生の考えや思いを発表する。 ・有田地方青少年育成推進委員等連絡協議会としては、中学生の作文審査と、発表、大会当日の準備・運営補助、および発表審査、ならびに講評を受け持っている。		
事業実施分類	推進委員会単独 ・ 共催(有田ライオンズクラブ)		

[2 広報・啓発関係]

事業名称			
事業実施期間	年 月 日 ~ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施分類	推進委員会単独 ・ 共催()		

地方青少年推進委員会名 ()

[3 青少年への直接的な啓発活動]

事業名称			
事業実施期間	年 月 日 ~ 年 月 日	未定 (年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施分類	推進委員会単独 ・ 共催()		

[4 研修会、講演会、シンポジウム]

事業名称	有田地方青少年育成推進委員等連絡協議会・視察研修会		
事業実施期間	令和 年 月 日 ~ 年 月 日	未定 (4年 2月頃)	
事業実施場所	南紀熊野ジオパーク【東牟婁郡串本町潮岬2838-3】 トルコ記念館【東牟婁郡串本町樫野1025-26】		
事業対象	青少年 (その他) 有田地方の青少年育成県民運動推進委員並びに各市町青少年業務担当職員 ()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	青少年と社会を繋ぐ指導者として、県内の特色や国際的な交流についての理解を深め、青少年の社会に対する関心を高めることで、地域社会・国際社会に貢献し、社会の一員として自立できる子供・若者の育成に生かす。		
事業実施分類	推進委員会単独 ・ 共催()		

(様式5)
地方青少年推進委員会主要事業に関する調査票

地方青少年推進委員会名 (日高地方青少年育成県民運動推進委員連絡協議会)

[1 イベント関係]

事業名称	「少年メッセージ2021」日高地方大会		
事業実施期間	令和3年6月20日(日)	未定(年 月頃)	
事業実施場所	日高振興局 別館2階大会議室		
事業対象	青少年・その他(保護者・教員・一般)	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	・日高管内20中学校より各校1名の代表者19名(1校出場辞退)が、今感じていることや考え、希望や夢等について真摯な思いを聴衆に訴えることにより、若い世代の表現力等の育成を図る。 ・従来は作文審査と発表審査により審査を行うが、令和2年度に続き新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、発表大会を中止し原稿審査のみで開催。優秀賞2名(県大会出場者)と奨励賞3名を決定する。		
事業実施分類	推進委員会単独 ・ 共催 (公益社団法人 和歌山県青少年育成協会)		

[2 広報・啓発関係]

事業名称	子供・若者育成支援巡回活動隊(キャラバン隊)		
事業実施期間	令和3年11月2日(火)、11月4日(木)	未定(年 月頃)	
事業実施場所	印南町役場、みなべ町役場		
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	・日高地方青少年育成県民運動推進委員連絡協議会会長、御坊広域青少年補導センター補導主事1名、日高振興局地域振興部2名(部長、担当者)の計4名により、キャラバン隊を編成。印南町とみなべ町において各町長あてに、知事メッセージの伝達を行う。 (印南町:印南町役場内 町長室、みなべ町:みなべ町役場内 町長室) ・啓発活動として公用車車載スピーカーにより啓発を行う。 ・残りの5市町については伝達式を行わず、11月4日(木)に担当者より知事メッセージを町長もしくは教育長に配付。 (5市町:各市町教育委員会 教育長室)		
事業実施分類	推進委員会単独 ・ 共催 (公益社団法人 和歌山県青少年育成協会) (和歌山県) (和歌山県教育委員会)		

地方青少年推進委員会名 (日高地方青少年育成県民運動推進委員連絡協議会)

[3 青少年への直接的な啓発活動]

事業名称	夏の子供を守る運動		
事業実施期間	令和3年7月1日(木)～令和3年8月31日(火)	未定(年 月頃)	
事業実施場所	日高振興局、日高振興局管内		
事業対象	青少年・その他(保護者・地域住民)	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	・日高振興局庁舎内や正面入り口付近において、「夏の子供を守る運動」のチラシ、ポスター、幟を設置して啓発を行う。また、啓発用のティッシュを管内市町の教育委員会へ配布や庁舎内にも設置を行い、当協議会所属の日高地方ジュニアリーダークラブRainbowの活動においても啓発活動を行う。 ・8月2日(月)に御坊広域青少年補導センター補導主事1名、和歌山県環境生活部1名(健全育成支援班)、日高振興局地域振興部1名(担当者)の計3名により、広報車を用いて巡回広報を行う。		
事業実施分類	推進委員会単独 ・ 共催 (和歌山県) (御坊広域青少年補導センター)		

[4 研修会、講演会、シンポジウム]

事業名称	日高地方青少年育成県民運動推進委員連絡協議会 県内研修会		
事業実施期間	令和3年10月22日(金)、10月23日(土)	未定(年 月頃)	
事業実施場所	トルコ記念館、南紀熊野ジオパークセンター 他(串本方面)		
事業対象	青少年・その他(推進委員・市町担当者)	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	・管内推進委員が一堂に会し、他の地域において青少年育成に関わる施設等において研修を実施することにより、今後の地元での活動活性化に活かす。 ・1日目は青少年育成活動に関わる施設として「トルコ記念館」「南紀熊野ジオパークセンター」を見学、串本町で開発途中のロケット発射場についてガイドを依頼し説明を受ける。2日目は「子供・若者育成支援県民大会」に出席し、他の地域の参加者との意見交換や交流をもつ。 ・研修会は、県内日帰り研修と県外宿泊研修を隔年で実施。		
事業実施分類	推進委員会単独 ・ 共催 ()		

(様式5)

地方青少年推進委員会主要事業に関する調査票

地方青少年推進委員会名 (西牟婁地方青少年育成市町民会議連絡協議会)

〔1 イベント関係〕

事業名称	西牟婁地方青少年育成市町民会議連絡協議会総会		
事業実施期間	令和3年 6月 9日	未定 (年 月 頃)	
事業実施場所	西牟婁総合庁舎大会議室		
事業対象	青少年・ <u>その他</u> (県民運動推進委員・各市町事務局)	既存・新規区分	<u>既存</u> 新規
事業概要	令和2年度事業報告・決算報告 令和3年度事業計画・予算(案) 各市町からの取り組みの報告 少年メッセージ2021県大会発表者決定のための西牟婁地方金賞5名による作文発表審査会		
事業実施分類	<u>推進委員会単独</u> ・ 共催()		

〔2 広報・啓発関係〕

事業名称	子供・若者育成支援巡回活動(知事メッセージ伝達キャラバン隊)		
事業実施期間	令和3年 11月 9日	未定 (年 月 頃)	
事業実施場所	管内各市町役所		
事業対象	青少年・ <u>その他</u> (各市町長)	既存・新規区分	<u>既存</u> 新規
事業概要	「子供・若者育成支援強調月間」に合わせ、知事メッセージを各市町長に直接手渡し、青少年健全育成への取組をお願いした。 西牟婁地方青少年育成市町民会議連絡協議会長及び西牟婁振興局地域振興部長は4市町を巡回し、各市町ではそれぞれの推進委員が参加した。		
事業実施分類	推進委員会単独 ・ <u>共催</u> (西牟婁振興局地域振興部)		

地方青少年推進委員会名 (西牟婁地方青少年育成市町民会議連絡協議会)

〔3 青少年への直接的な啓発活動〕

事業名称	「少年メッセージ2021」西牟婁地方作品集の制作および配布		
事業実施期間	令和3年 6月 10日～令和3年 9月 3日	未定 (年 月 頃)	
事業実施場所	西牟婁振興局および管内		
事業対象	青少年・ <u>その他</u> (県民運動推進委員他)	既存・新規区分	<u>既存</u> 新規
事業概要	「少年メッセージ2021」の西牟婁地方入選者の作品16点を掲載した作品集を制作し、管内各県民運動推進委員・管内各教育委員会・管内各中学校および管内関係機関他に配布した。		
事業実施分類	<u>推進委員会単独</u> ・ 共催()		

〔4 研修会、講演会、シンポジウム〕

事業名称	地域指導者合同研修会		
事業実施期間	令和3年 12月 11日	未定 (年 月 頃)	
事業実施場所	上富田文化会館小ホール		
事業対象	青少年・ <u>その他</u> (県民運動推進委員・各市町事務局)	既存・新規区分	<u>既存</u> 新規
事業概要	第1部では「少年メッセージ2021」の西牟婁地方県大会発表者2名と金賞3名の発表を行った。ただし、内1名は動画での発表である。 第2部ではすさみ町教育委員会社会教育課による「夏休みサマーチャレンジの取組」についての実践発表を行った。 参加人数：34人		
事業実施分類	推進委員会単独 ・ <u>共催</u> (西牟婁地方子ども会連絡会)		

(様式5)

地方青少年推進委員会主要事業に関する調査票

地方青少年推進委員会名(東牟婁地方青少年育成県民運動推進委員連絡協議会)

〔1 イベント関係〕

事業名称	少年メッセージ2021東牟婁地方予選会		
事業実施期間	令和3年6月5日～令和 年 月 日	未定(年 月頃)	
事業実施場所	串本町文化センター		
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	各中学校から一名ずつ推薦された中学生が、自分の意見や考えを口頭発表し、事前の原稿審査と併せて審査員が当日の発表審査をおこない、優秀賞2名(県大会発表候補者)と奨励賞3名を決定する予選会。 コロナ対策として観客を各校4名までに制限した。 ※参加者87名、発表者17名、応募作品801点		
事業実施分類	推進委員会単独・共催(和歌山県青少年育成協会)		

〔2 広報・啓発関係〕

事業名称	子供・若者育成支援強調月間啓発		
事業実施期間	令和3年11月1日～令和3年11月30日	未定(年 月頃)	
事業実施場所	東牟婁総合庁舎		
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	啓発用のぼり(子供・若者育成支援強調月間)を1ヶ月間庁舎前に設置		
事業実施分類	推進委員会単独・共催(和歌山県青少年育成協会)		

地方青少年推進委員会名(東牟婁地方青少年育成県民運動推進委員連絡協議会)

〔3 青少年への直接的な啓発活動〕

事業名称			
事業実施期間	令和 年 月 日～令和 年 月 日	未定(年 月頃)	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施分類	推進委員会単独・共催()		

〔4 研修会、講演会、シンポジウム〕

事業名称	令和3年度東牟婁地方青少年育成県民運動推進委員連絡協議会研修会Ⅰ		
事業実施期間	令和3年11月2日～令和 年 月 日	未定(年 月頃)	
事業実施場所	古座川町中央公民館		
事業対象	青少年・その他()	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	・推進委員会議 ・研修会 「古座川町青少年育成会議の取り組み」 講師 古座川町教育委員会 住吉 友樹 氏 ※参加者 研修会10名		
事業実施分類	推進委員会単独・共催()		

地方青少年推進委員会名（東牟婁地方青少年育成県民運動推進委員連絡協議会）

〔 4 研修会、講演会、シンポジウム 〕

事業名称	令和3年度東牟婁地方青少年育成県民運動推進委員連絡協議会研修会Ⅱ		
事業実施期間	令和 4 年 3 月 4 日～令和 年 月 日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所	東牟婁総合庁舎 地階第1会議室		
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要	場所 東牟婁総合庁舎 地階第1会議室 ・研修会 「児童虐待の現状と取り組みについて」 講師 紀南児童相談所新宮分室 分室長 前島 一明 氏 ・推進委員会議		
事業実施分類	推進委員会単独 ・ 共催（ ）		

-102-

事業名称			
事業実施期間	令和 年 月 日～令和 年 月 日	未定（ 年 月頃）	
事業実施場所			
事業対象	青少年・その他（ ）	既存・新規区分	既存 新規
事業概要			
事業実施分類	推進委員会単独 ・ 共催（ ）		

